

2月定例会提出予定議案

I 予算関係

1 令和7年度当初予算(案)

(1) 予算規模	2
(2) 課別予算額	3
(3) 令和7年度重要施策の概要	5
(4) 令和7年度主な新規・拡充事業等	50
(5) 提案予定額事項別一覧	72

II 条例等関係

1 使用料及び手数料徴収条例等の一部を改正する条例	86
---------------------------	----

産業労働部

1 令和7年度当初予算

(1) 予算規模

(単位：千円)

区 分		令和6年度 当初予算額 a (現計予算額)	金 額 b	令和7年度提案予定額				増減額 (b-a) 〔 R 6 当初比 〕 (b/a)
				国庫支出金	特定財源	起 債	一般財源	
一 般 会 計		626,147,960 (632,497,960)	521,740,072	3,377,840	506,873,649	12,100	11,476,483	△104,407,888 (83.3%)
内 訳	中小企業 制度資金 貸 付 金 ①	608,135,990 (608,135,990)	503,569,370	0	503,568,074	0	1,296	△104,566,620 (82.8%)
	臨時交付金 活用事業 ②	199,000 (6,451,000)	55,000	55,000	0	0	0	△144,000 (27.6%)
	①②を 除く事業	17,812,970 (17,910,970)	18,115,702	3,322,840	3,305,575	12,100	11,475,187	302,732 (101.7%)
勤 労 者 総 合 福祉施設整備 事業特別会計		245,056 (245,056)	279,570	3,000	276,569	0	越 1	34,514 (114.1%)
小規模企業者 等 振 興 資 金 特 別 会 計		3,726,604 (3,726,604)	2,553,743	0	1,091,284	730,000	越 732,459	△1,172,861 (68.5%)

(2) 課別予算額

(一般会計)

(単位：千円)

課 名	令和6年度 当初予算額	令和7年度 提案予定額	財 源 内 訳				備 考
			国庫支出金	特定財源	起 債	一般財源	
総務課	124,409	114,997	0	0	0	114,997	
地域経済課	613,224,814	508,411,088	76,506	504,622,482	0	3,712,100	
地域産業立地課	2,670,448	3,065,929	189,905	281,507	12,100	2,582,417	
新産業課	1,587,811	1,433,656	257,055	538,158	0	638,443	
労政福祉課	1,245,651	1,249,364	83,095	862,097	0	304,172	
能力開発課	2,581,141	2,669,218	2,337,082	40,303	0	291,833	
国際局国際課	869,920	903,276	45,880	353,814	0	503,582	
観光局観光振興課	489,383	430,431	32,500	63,272	0	334,659	
小 計	622,793,577	518,277,959	3,022,023	506,761,633	12,100	8,482,203	
職 員 費	3,354,383	3,462,113	355,817	112,016	0	2,994,280	
合 計	626,147,960	521,740,072	3,377,840	506,873,649	12,100	11,476,483	

(勤労者総合福祉施設整備事業特別会計)

(単位：千円)

課 名	令和6年度 当初予算額	令和7年度 提案予定額	財 源 内 訳				備 考
			国庫支出金	特定財源	起 債	一般財源	
労政福祉課	245,056	279,570	3,000	276,569	0	越 1	

(小規模企業者等振興資金特別会計)

(単位：千円)

課 名	令和6年度 当初予算額	令和7年度 提案予定額	財 源 内 訳				備 考
			国庫支出金	特定財源	起 債	一般財源	
地域経済課	3,420,547	2,252,472	0	790,013	730,000	越 732,459	
地域産業立地課	108,332	104,239	0	104,239	0	越 0	
新産業課	197,725	197,032	0	197,032	0	越 0	
合 計	3,726,604	2,553,743	0	1,091,284	730,000	越 732,459	

令和 7 年度 重要施策の概要

産業労働部

目次

1.重要施策体系表

2.令和 7 年度重要施策

Ⅰ.兵庫を牽引する新たな産業の創出	08
Ⅱ.中小企業の経営基盤の強化・持続的な発展	19
Ⅲ.地域経済を支える人材の育成確保	27
Ⅳ.国際交流の推進	38
Ⅴ.観光による交流人口の拡大	43



1.重要施策体系表

			(単位：千円)
I.兵庫を牽引する新たな産業の創出		1.成長産業の育成	(2,576,078)
(3,315,858)		2.スタートアップエコシステムの形成	(441,333)
		3.科学技術基盤を活用した技術革新支援	(298,447)
II.中小企業の経営基盤の強化・持続的な発展		1.DX等による生産性の向上	(153,253)
(511,839,810)		2.経営の持続性向上	(511,008,417)
		3.地場産業の競争力強化	(678,140)
III.地域経済を支える人材の育成確保		1.人への投資の促進	(2,669,218)
(4,264,020)		2.多様な人材の確保	(630,640)
		3.誰もが生き生きと働ける環境づくり	(964,162)
IV.国際交流の推進		1.多文化共生社会の推進	(355,527)
(822,426)		2.国際ネットワークの構築	(466,899)
V.観光による交流人口の拡大		1.HYOGOブランドを核とした兵庫観光の振興	(236,960)
(430,431)		2.観光を通じて地域が好循環するエコシステムの構築	(68,542)
		3.誘客契機を捉えた戦略的プロモーションの展開	(124,929)

2.令和7年度主要施策

所要経費の 要求額	財 源 内 訳			
	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源
3,315,858	293,637	505,124	0	2,517,097

1.兵庫を牽引する新たな産業の創出

- 1.成長産業の育成＜2,576,078千円＞
- 2.スタートアップエコシステムの形成＜441,333千円＞
- 3.科学技術基盤を活用した技術革新支援＜298,447千円＞

令和7年度の方針

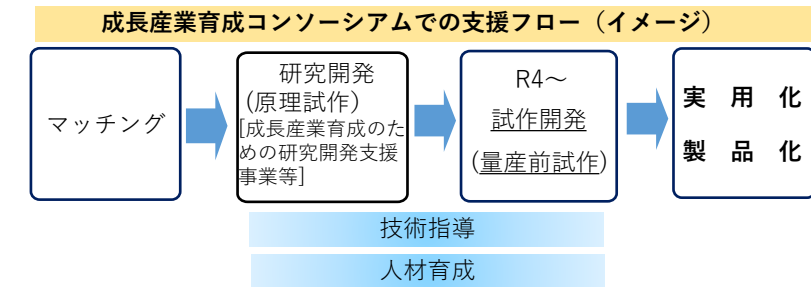
- 持続可能な兵庫経済を確立し競争力を高めるためには、本県の強みを生かしながら、時代潮流を踏まえた新たな産業の育成が必要
- 本県が位置付けている5つの成長産業（①水素等新エネルギー・環境、②航空産業等、③ロボット産業、④健康医療産業、⑤半導体産業）のうち、特にポテンシャルを有する水素、航空機等の分野への支援を強化
- 県内で生まれるスタートアップの多くは販路拡大を要する段階。成長軌道に乗せるため支援を重点化するとともに、既存事業者との連携や分野を特化した支援を強化
- 世界最高峰の放射光施設を目指し計画されている、SPring-8の高度化に向け、理化学研究所等と連携したさらなる産業利用を推進

(1)成長産業の競争力強化

ア 成長産業育成コンソーシアムの推進 〈16,953千円〉

次世代産業として成長が期待される4分野について、県内企業、大学研究機関等で構成する分野別コンソーシアムを設置。マッチングや助言等の取組を通じ、プロジェクトの具体化を支援

(対象分野：ロボット・AI・IoT、航空・宇宙、環境・水素等新エネルギー、健康・医療)



イ 競争力強化に向けた開発支援 〈101,150千円〉

成長産業分野の事業拡大・新規参入を促進するため、産学官連携による本格的な研究開発への移行を目指す萌芽的な研究プロジェクトを支援

・研究費補助 <R6年度実績> 採択件数：可能性研究3件、応用研究9件（新規5件、継続4件）

成長産業育成コンソーシアムの枠組みを活用し、新製品の社会実装を目指す県内中小企業の試作開発を支援

・実装前に行う試作品の開発支援（1件上限3,000千円）



燃料電池発電システム
(阪神機器(株))

ウ 空飛ぶクルマの社会実装に向けた取組 〈75,369千円〉

大阪・関西万博後を見据えた空飛ぶクルマの県内での社会実装を目指し、事業者が行う実証事業等を支援

区分	兵庫県・大阪府枠	兵庫県枠
対象者	兵庫県・大阪府域で事業を行う事業者	兵庫県域で事業を行う事業者
対象区分	(1) 飛行実証等ビジネス化に資する事業 (2) ビジネスモデルの検証	(1) 飛行実証等ビジネス化に資する事業 (2) ビジネスモデルの検証 (3) 離着陸場設置の為の調査・設計等
補助上限	(1) 30,000千円 (別途、大阪府30,000千円⇒計60,000千円) (2) 5,000千円 (別途、大阪府5,000千円⇒計10,000千円) —	(1) 30,000千円 (2) 5,000千円 (3) 10,000千円
補助率	1/2以内 (大阪府と1/4ずつ)	1/2以内



空飛ぶクルマ イメージ (出典) 経済産業省

〈R6年度補助事業〉▶兵庫県・大阪府枠〔4事業者5事業〕

事業者	事業名	対象事業※1
1 丸紅株式会社	空飛ぶクルマの運航事業実現に向けた検証調査 ～みんなでつくろう！ 関西から始まる新しい空の世界～	(1)
2 一般社団法人MASC	関西・瀬戸内エリアにおける空飛ぶクルマ社会実装事業※2	(1)
3		(2)
4 三井物産株式会社	エアモビリティ統合運行管理プラットフォーム事業	(2)
5 エアバス・ヘリコプターズ・ ジャパン株式会社	兵庫・大阪における空飛ぶクルマの医療分野の有効活用の検討Ⅱ	(2)

※1 (1)飛行実証等ビジネス化に資する事業、(2)ビジネスモデルの検証に資する事業

※2 事業名は同一であるが、取組内容は2, 3で異なる。

▶兵庫県枠〔1事業者1事業〕

事業者	事業名	対象事業※1
6 兼松株式会社	【続】兵庫県内における離着陸場設置検討調査	(2)

エ 次世代を見据えた航空・宇宙産業の振興 〈25,292千円〉 新

県内航空・宇宙産業が市場環境の変化に対応し、持続的な発展につなげるため各種支援を実施

- ・セミナー
航空・宇宙分野における最新動向を踏まえた情報の提供
- ・人材育成支援
脱炭素化、品質要件、宇宙市場の広がりなど時代のニーズに対応できる人材の育成
- ・海外展示会出展支援
販路拡大のため、海外企業との直接取引に向けた機会の提供

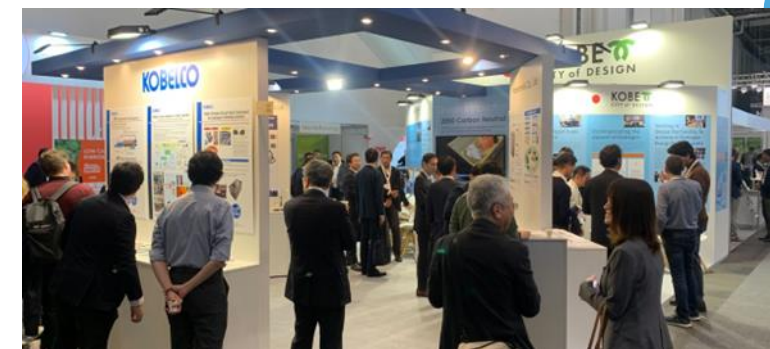


Aeromart Toulouse 2024
仏・トゥールーズ
2024.12.4～12.5

オ 水素産業の振興 〈14,672千円〉 拡

水素分野で優れた技術・製品を有する県内企業の海外展開を支援

- ・コーディネーター、専門家による伴走支援
水素の市場、世界動向の説明等の研修
マーケティング研修 等
- ・国内展示会への出展等支援
- ・海外展示会への出展等支援
- ・産学官による欧州・友好提携州との交流促進



HYDROGEN Technology EXPO
独・ハンブルグ
2024.10.23～10.24

カ 国際フロンティア産業メッセの開催 〈8,000千円〉

ひょうごEXPOウィーク「ひょうごの成長産業と地場産業」期間にあわせて、先端技術の紹介や新事業創出の基盤となる製品展示、各種講演、セミナー等により、技術交流・ビジネスマッチングを促進する「国際フロンティア産業メッセ2025」を開催

- ・開催時期（予定）：令和7年9月4日～5日



国際フロンティア産業メッセ2024
2024.9.5～9.6

(2)戦略的な投資促進

ア 産業立地条例による産業立地の促進 〈1,927,696千円〉

産業の活性化と雇用の創出を図るため、産業立地条例に基づき、成長産業の集積等に向けた立地支援を展開

<重点支援業種（例）>

1.新エネルギー、環境

①次世代エネルギー

- ・水素燃料エンジン ・水素用タンク
- ・メタネーション装置
- ・ペロブスカイト太陽電池

②蓄電池

- ・リチウムイオン電池 ・全固体電池

③環境

- ・生分解性プラスチック原料

2.航空産業

- ・航空機部品 ・ドローン ・空飛ぶクルマ

3.ロボット産業

- ・手術支援ロボット ・自動配送ロボット

4.健康医療産業

- ・医薬品 ・ワクチン ・3Dバイオプリンター

5.半導体産業

- ・次世代半導体 ・半導体製造装置

<支援概要（設備補助）>

①補助率

地域	通常	重点支援業種	
			水素 関連
多自然	5%	7%	10%
ハイレブ	5%	7%	10%
一般	3%	7%	10%

※重点支援業種は全県対象

②投資額要件（全県共通）

企業規模	投資額要件
大企業	20億円
中小企業	1億円

イ 外国・外資系企業立地の促進 〈13,503千円〉

万博・神戸空港国際化等を契機として、高まりが期待される外国・外資系企業の対日投資意欲を取り込むため、産業立地条例に基づく優遇措置等により進出を支援するとともに、PRツールの内容を刷新

- ・オフィス賃料や市場調査、法人登記経費等の補助
- ・JETROと連携した進出支援
- ・PRツールの作成、駐日外国公館等を通じたビジネス訪問団の誘致【新】

(1) スタートアップ支援拠点機能の強化

ア 「起業プラザひょうご（神戸・姫路・尼崎）」の設置・運営〈82,758千円〉**拡**

起業・創業の機運醸成、起業家・スタートアップの成長支援を目的に、起業の場や交流機能を備えた「起業プラザひょうご」を運営。令和7年度には、開設（姫路・尼崎）および移転（神戸）して5周年を迎えることから、周年イベントを開催する等、県内外に対して起業プラザひょうごや会員企業をさらに情報発信することで、会員企業の発展、スタートアップの誘致等を促進

姫路

- 開設時期 R2.7月
- 運営委託先（特非）姫路コンベンションサポート
- 会員数 42名 ※R6.12時点



尼崎

- 開設時期 R2.7月
- 運営委託先（公財）尼崎地域産業活性化機構
- 会員数 17名 ※R6.12時点



神戸

- 開設時期 H29.10月（R2.9月移転）
- 運営委託先（特非）コミュニティリンク
- 会員数 195名 ※R6.12時点



(2) 県内企業等のイノベーション創出支援

ア 県内企業とスタートアップ等によるオープンイノベーションの推進 **拡** 〈13,857千円〉

既存企業・スタートアップ・大学・金融機関など、様々な主体の参画によりオープンイノベーションを推進し、共創による課題解決を支援

- ・機運醸成イベントの開催
- ・協業検討に要する費用支援
- ・県施策や実績等の情報発信イベントの開催



R6年度機運醸成イベント

イ 後継者・後継予定者(アツギ)によるイノベーション創出の推進 **拡** 〈10,496千円〉

県内企業の後継者等のイノベーション創出を支援し、地域に根ざす企業の持続的発展や地域経済の活性化を推進

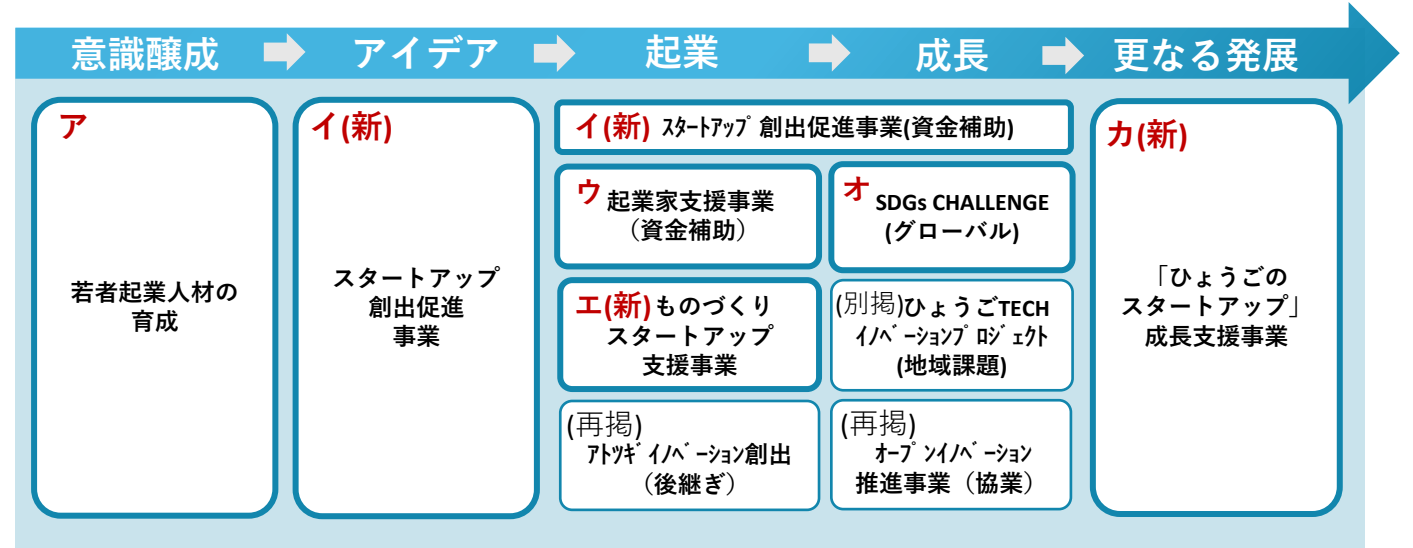
- ・機運醸成セミナー、ワークショップの開催
- ・令和5・6年度プログラム参加企業による新規事業報告会の開催



R6年度 機運醸成セミナー

(3)起業家の育成・支援

スタートアップを生み育てる本県のエコシステムの機能を強化するとともに、スタートアップによる既存産業との連携、社会課題解決を支援



ア 若者起業人材の育成 〈18,256千円〉

起業家精神を醸成するため、県内中学・高校・大学において、起業家精神養成プログラムや人材育成講座、ビジネスプランコンテスト等を実施



R6年度 スタートアップチャレンジ甲子園

イ スタートアップの創出促進 〈25,352千円〉 **新**

若者を中心にスタートアップとして起業する意欲のある者に対し、試行的な起業によるビジネスプランのブラッシュアップ機会の提供や資金繰りが厳しい創業期における支援を実施

- ・ビジネスプランのブラッシュアップ、試験的实施と検証
- ・創業初期における事業成長・研究開発等に要する経費の一部を助成

ウ 多様な起業家への支援 〈179,933千円〉

新たに起業や第二創業を行う者に対し、事務所開設費等、起業に要する経費の一部を助成（一般枠 60件、ふるさと枠 20件、若者枠 30件 など）

エ ものづくりスタートアップの支援 〈20,319千円〉 **新**

本県の経済を牽引してきた“ものづくり”関連産業に新たな展開をもたらし、更なる成長を促す起業家やスタートアップ等の創出を支援

オ グローバル展開を目指すスタートアップの支援 〈30,000千円〉

グローバルなSDGs課題の解決や脱炭素分野でのイノベーション創出を目指すスタートアップ等の事業構築・海外展開を支援

カ 「ひょうごのスタートアップ」の成長支援 〈18,043千円〉 **新**

県による認定により信用力を付与し、成長を集中的に支援することで、県内経済を牽引するスタートアップを生み出すとともに、既存産業との連携強化による相乗効果により成長を加速

(4)スタートアップによる社会課題等解決支援

ア ひょうごTECHイノベーションプロジェクトの推進〈32,119千円〉

県内外のスタートアップ等が有する技術を活用し、県内の社会課題・地域課題の解決を支援

R6年度からは1市町から提出される複合課題に対して、複数スタートアップが参画する複合枠を設置

- ・ R7年度は単一枠、複合枠合わせて10課題程度を選定



R6年度 キックオフイベント

<事業イメージ>



<主な実証成果 (R4、R5)> R4：6課題 R5：9課題 を実証

提案元	実施内容	実証結果	実証後の横展開
新温泉町 × イマーキナ(株) (神戸市)	学校敷地内での鳥獣被害対策 超音波の周波数を可変させ、光の対策との組合せで、動物の忌避対策を実施	敷地内へのシカ侵入が激減(フン回収量が1/10以下)。植栽や学校農園作物の食害、清掃の負担が解消。	・新温泉町とR5に単年度委託、R6より機材の5年リース契約
県警本部 × アイリンク(株) (東京都)	特殊詐欺対策の推進 特殊詐欺のアポ電の発生状況等を地域住民にタイムリーに共有し犯罪を未然防止	アンケートの結果「警戒意識が高まった(77%)」、「被害防止のために行動した(66%)」との回答。	・R6に県警と委託契約。R6.9月より県下全域でシステム運用開始

(1) 科学技術基盤の産業利用推進

ア 光科学・計算科学を用いた技術高度化支援 〈238,868千円〉

SPring-8などの放射光利用やFOCUSスパコンの利用提供を通じて企業の技術高度化等を支援

- ・ SPring-8の産業利用を促進するため、コーディネーターを設置し、関係機関との連携による新規利用ユーザー等への裾野を拡大

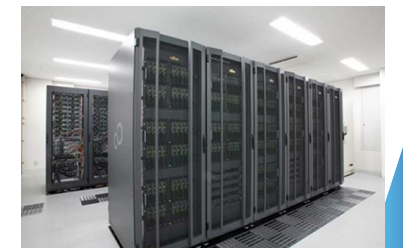
＜参考＞県ビームラインの活用

現 状（～R 6 年度）	R 7 年度
県が2本のビームラインを所有し、ユーザーに提供（専用BL）	理化学研究所に移管し、移管後のBLに優先使用枠を確保することで調整中。優先枠にて、以下の取組みを実施 （・既存ユーザー対応 ・県立大学による人材育成など）

- ・ スパコンの産業利用の促進



SPring-8・SACLA



FOCUSスパコン

イ 半導体・蓄電池関連産業の技術開発の促進 〈1,375千円〉

新

本県に立地する半導体・蓄電池関連産業のポテンシャルを活かし、産学官のつながりの強化を図ることにより、企業の技術開発を支援

- ・ 半導体・蓄電池関連産業の技術交流会（仮称）の開催

所要経費の 要求額	財 源 内 訳			
	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源
511,839,810	224,759	505,903,272	742,100	4,969,679

II. 中小企業の経営基盤の強化・持続的な発展

- 1. DX等による生産性の向上＜153,253千円＞
- 2. 経営の持続性向上＜511,008,417千円＞
- 3. 地場産業の競争力強化＜678,140千円＞

令和7年度の方針

- 中小企業は人手不足や原材料価格高騰で厳しい経営状況。持続的な賃上げと経済の好循環のためにも経営基盤を支え強化する必要
- 潜在的な成長力を高めるため、生産性の向上に向け包括的に支援
- 経済の好循環とカーボンニュートラルの実現に向け、中小企業の持続可能な事業活動を推進
- 地場産業の主要産地の生産額は減少傾向で、労働力不足による廃業等もあり、産業構造の維持が困難な状況。産地の経営資源を踏まえた計画的・戦略的な事業展開を支援

(1) 中小企業のDX導入促進

ア ものづくり支援センターの運営 〈64,842千円〉

AI・IoT・ロボットの導入や工場の現場改善、生産・労務管理システムの導入の検討等、中小ものづくり企業の生産性の向上に向けた取組全般をチーム型支援体制で支援するとともに、各支援拠点（神戸・阪神・播磨・但馬）の共同利用機器を活用した技術相談や共同研究を実施

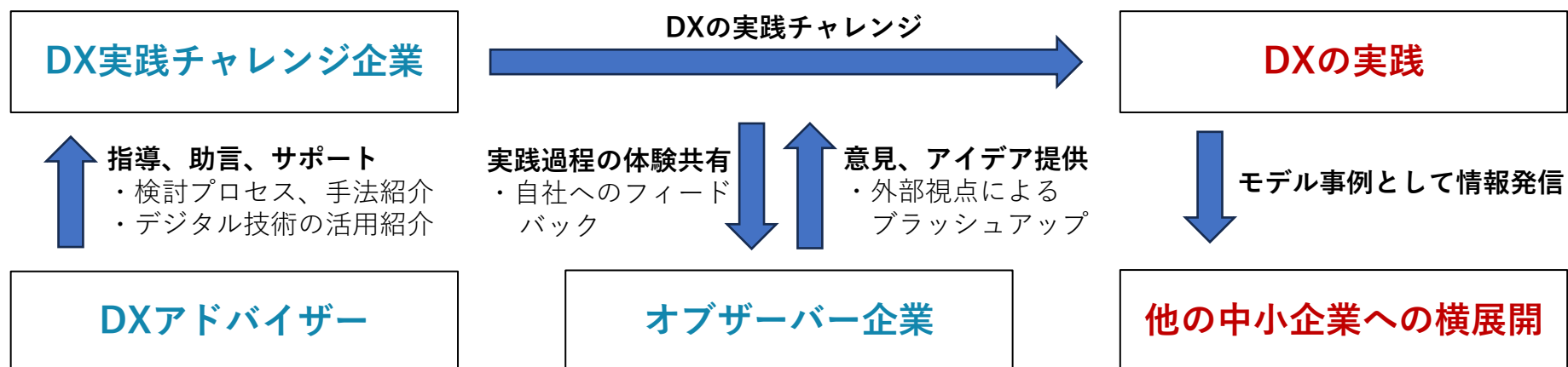


ロボットによる箱詰め作業

イ ものづくり中小企業のDX促進 〈8,612千円〉 **新**

中小企業がDXアドバイザーの指導・サポートのもと実践するDXの取組手法を、モデル事例として広く普及することで、中小企業のDXを促進

<事業スキーム>



(1) SDGsの推進

ア ひょうご産業SDGs宣言・認証事業の推進 〈28,562千円〉 拡



宣言企業数：3,705社、認証企業数：362社 [いずれも全国1位]

○SDGsオンラインプラットフォーム「Platform Clover」での情報発信、交流・連携

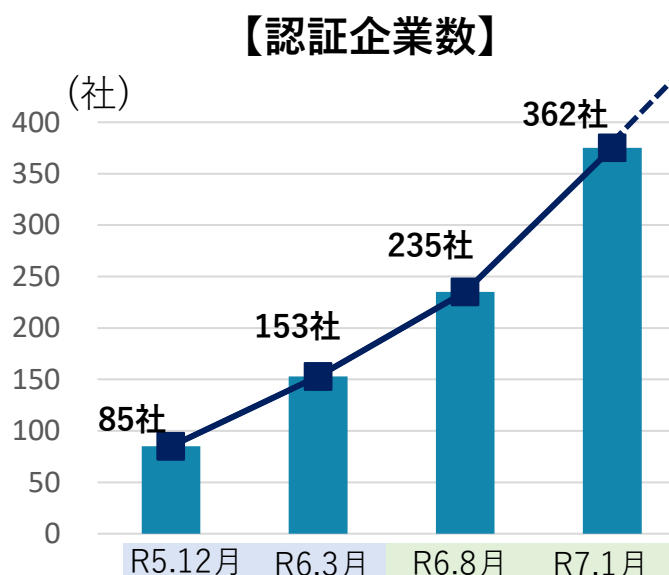
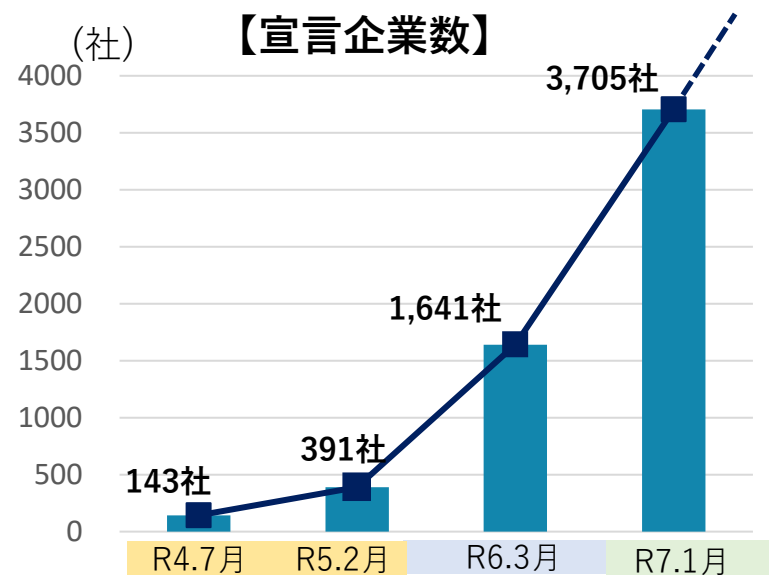
認証企業の取組や動画の発信によるSDGs経営の裾野拡大、県域を超えた企業間の交流・連携の促進によるビジネス機会の拡大等を推進

○宣言企業向けインセンティブの拡充

宣言企業のインセンティブとして「GX診断補助金」を創設し、カーボンニュートラル実現に向けた第一歩の取組を支援し、認証企業へのステップアップを後押し

認証

宣言



(2)事業承継の推進

ア 事業承継の推進〈107,811千円〉

中小企業のノウハウや技術を次世代に受け継ぎ、さらなる地域活性化を図るため、後継者の事業承継時に要する経費を補助し、円滑な事業承継を支援

・建物改修費、広告宣伝費等を補助

(3)中小企業融資制度による支援

ア 融資枠の確保（融資枠3,600億円）

長引く物価高騰・人手不足・人件費高騰や、倒産件数の高止まりなど不透明な要素があることから、中小企業の資金需要に柔軟に対応するため、令和元年度（コロナ禍前）並の融資枠を確保

イ プロパー融資に関する国の新たな保証制度への対応

金融機関による積極的な事業者支援を促すため、国が総合経済対策において発表した「民間金融機関のプロパー融資※を引き出す新たな保証制度」に対応する融資メニューを創設

※信用保証協会による保証がなく、民間金融機関が実施する融資

ウ 金利の改定

市場金利の上昇を踏まえ、貸出金利を0.25%※引き上げ

※災害対応貸付等一部資金を除く

(4)県内企業の海外展開への支援

23

ア 県内企業の海外展開への支援 〈67,347千円〉

ひょうご海外ビジネスセンター、ひょうご国際ビジネスサポートデスク、県海外事務所等のネットワークを活用し、県内企業への相談・助言、海外展開への支援を実施

- ・ 中小企業海外展開支援助成事業の実施、海外展開支援セミナーの開催 等



ベトナムでの現地商社へのプレゼンテーションの支援



ベトナム現地の日系スーパーでの「播州乾麺フェア」開催の支援



ひょうご国際ビジネスサポートデスクによる海外展開支援セミナー

(5) 商店街の集客力強化

ア 商店街空き店舗トライやる（チャレンジショップ応援事業）〈10,000千円〉

新

商店街などが空き店舗対策として実施するチャレンジショップの整備・運営を支援し、初出店に挑戦する商業者や、本県進出に向け試験的に出店を計画する県外商業者を呼び込むことで、商店街を活性化

補助対象事業	チャレンジショップ等の整備・運営 コワーキングスペース等の整備・運営
補助対象者	商店街・小売市場、商工会・商工会議所等
補助率〔補助上限〕	1／2〔2,500千円〕
補助期間	1年



商店街内のチャレンジショップ
(陳列棚設置の例)

イ 商店街次代の担い手支援 〈2,070千円〉

次代のリーダー育成を図るため、若手商業者グループが取り組む活動を支援・商店街の課題解決に向けた活動経費を補助し、成果発表の場として「全県交流会」を開催



全県交流会の様子

ウ 商店街・小売市場共同施設への助成 〈40,000千円〉

商店街の魅力と利便性の向上を図るため、商店街等の実施するアーケードなど共同施設の設置・改修・撤去を支援



アーケード改修（屋上歩廊修繕）

(5) 商店街の集客力強化

エ 商店街での買い物アシスト 〈13,025千円〉 拡

買い物弱者対策と新規顧客獲得による商店街活性化を図るため、商店街や法人などが実施する移動販売等にかかる経費を補助

- ・補助対象者を一部拡充

補助対象者（R7年度）

商店街・小売市場、商工会・商工会議所、商業者グループ

法人・個人事業主（商店街、商工会・商工会議所等からの推薦必要）



移動販売の例

オ 商店街のファンづくり応援 〈20,000千円〉 拡

商店街に継続的な賑わいを創出し潤いをもたらすため、商店街が行うイベントなどを支援

- ・小規模な団体も利用可能となるよう
対象経費500千円未満（200千円以上）のイベントへの
支援枠を新設

対象経費	200～ 500千円未満	500～ 1,000千円未満	1,000～ 1,500千円未満	1,500千円以上
補助額	50千円	100千円	150千円	200千円

(6) 商工会・商工会議所による経営支援〈2,932,129千円〉

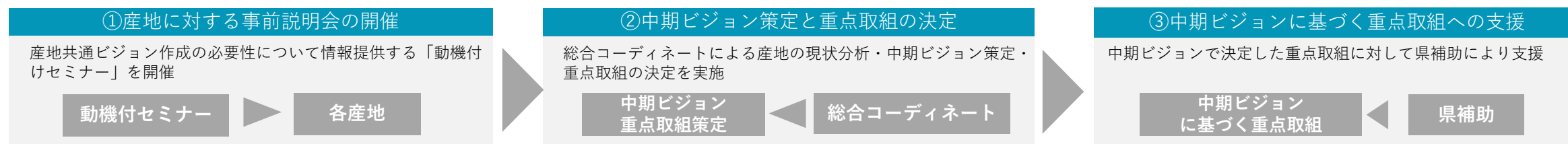
エネルギー・原材料価格高騰等により、厳しい経営環境にある中小企業を支援するため、経営指導員等を設置し、経営相談・指導業務等を実施

(1) 地場産業のブランド価値向上と販路拡大

ア NEXTじばさん推進プロジェクト 〈78,022千円〉 拡

地場産業の持続的な発展を図るため、産地のブランド力向上の取組に加え、産地の課題分析に基づく戦略的な中期ビジョンの策定や、課題解決に向けた重点的な取組を支援

- ・ 中期ビジョン策定は県から委託したコンサルを通じて産地を支援、中期ビジョンに基づく重点取組に対しては産地に補助



イ じばさん「ひょうご国」世界発信プロジェクト 〈39,000千円〉 拡

万博会場での地場産業ブース出展、ひょうごEXPOweek「ひょうごの成長産業と地場産業」期間中の県内展示販売会等の開催を通じて県内地場産地を支援

- ・ (公財) 神戸ファッション協会への補助により実施

実施場所		R7.4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
万博会場	万博テーマウィーク	地場産業ブース出展 4/26～4/30						
兵庫県内	ひょうごEXPOweek	文化共創、コミュニティ、食、健康、学び、平和、生物、SDGs、創造的復興					成長産業と地場産業 8/30～9/8	
		地場産関連フィールドパビリオン（日本酒、播州織、豊岡鞆、皮革など）					県内イベント メッセじばさんフェア	

所要経費の 要求額	財 源 内 訳			
	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源
4,264,020	2,428,247	1,180,840	0	654,933

Ⅲ.地域経済を支える人材の育成確保

- 1.人への投資の促進＜2,669,218千円＞
- 2.多様な人材の確保＜630,640千円＞
- 3.誰もが生き生きと働ける環境づくり＜964,162千円＞

令和7年度の方針

- 生産年齢人口が減少する中、コロナ後の経済回復で、人手不足が深刻化。また、今後も増加見込みの外国人労働者、激しさを増す人材獲得競争、慢性的な理系人材不足等の課題も顕在化
- 人手不足問題対策会議での意見等を踏まえ、①外国人の就職・定着促進、②学生の県内就職促進、③理工系・デジタル人材の育成確保を推進

(1)人材育成への支援

ア ものづくり人材の育成 〈52,013千円〉

小学生～高校生を対象に、ものづくりを体験する講座等を開催するとともに、地域イベントでもものづくりへの興味づけを行い、産業の礎となるものづくり技術者の後継育成に繋げる

・ものづくり体験講座（80回）、ものづくり体験学習（80回）、地域イベント出店（体験館・神戸・但馬各2回）



フラワー台製作（小学生）



ペン立て製作（中学生）



まが玉製作（地域イベント高校生・小学生等）

イ 職業能力の開発 〈2,385,392千円〉

県が運営する公共職業能力開発施設において、離転職者、新規学卒者、企業在職者、障害者等の個々のニーズにマッチした職業訓練を実施

(1) 県内企業とのマッチング支援

ア 奨学金返済支援制度の推進〈166,978千円〉

県内中小企業の人材確保と若者の県内就職・定着促進のため、中小企業と連携して、若者の奨学金返済を支援

○補助対象

- (企業) 県内に本社がある中小企業等
 (従業員) 対象企業に勤務し次の全てを満たす者
- ① 日本学生支援機構の奨学金を受給し返済義務がある
 - ② 正社員で40歳未満
 - ③ 県内事業所に勤務

○補助期間

最大17年間
 ※企業の県認定制度取得状況により期間が異なる。
 詳細は右表のとおり

○補助額

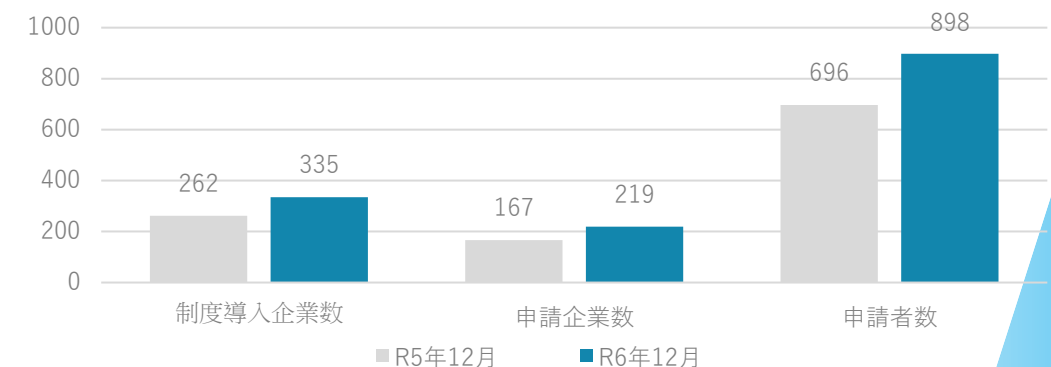
年間返済額の2/3（上限12万円）

最大補助期間	認定企業
5年	県内に本社がある中小企業
10年	SDGs宣言企業 フレッシュミモザ企業 ワーク・ライフ・バランス宣言企業 ※いずれか2つ以上を取得した企業
17年	SDGs認証企業 ミモザ企業 ワーク・ライフ・バランス認定企業 ワーク・ライフ・バランス表彰企業 ※いずれか2つ以上を取得した企業

【申請状況（R6.12月末時点）】

制度導入企業数 **335**社（前年同期比 27.9%増）
 申請企業数 **219**社（前年同期比 31.1%増）
 申請者数 **898**人（前年同期比 29.0%増）

- ・30歳以上の申請者は116人、期間を延長した人は28人
- ・制度導入企業のうち補助期間の拡大（10年・17年）に適合する企業は105社



イ 大学生等のインターンシップ推進〈39,220千円〉 **拡**

大学低学年時からの県内中小企業・地場産業での各種インターンシップ事業の実施により、大学生等の県内就職・定着とキャリア形成を支援する。

- ・ インターンシッププログラムの作成支援
- ・ テーマ型インターンシップの実施
- ・ 探求型プレインターンシップの実施 等

テーマ型インターンシップ

【対象】 大学生等

【実施時期】 8・9月頃（夏休み期間）

【内容】

- ・ 座学・就業体験を含む数日～5日程度で実施
- ・ 地場産業や製造業などテーマごとにコースを設定

1日目	2～4日目	5日目
座学：業界状況など	各企業での就業体験	全体振り返り

探求型プレインターンシップ

【対象】 主に大学1・2年生

【実施時期】 7月～12月頃

【内容】

企業が提示する課題に対して、学生がグループで課題解決に取り組む。

- ・ 企業・業界研究型：1・2か月程度
 - ・ キャリア形成型：半年程度
- （課題例）若年向けの商品開発、SNS広報など

ウ 理工系人材獲得の推進 〈7,957千円〉

県内外の理工系大学及び学生と県内中小製造業とのマッチング機会を創出するため、理工系学生に製造・研究現場や産業見本市等を見学する機会を設けるなど、理工系人材の獲得に向けた支援を展開

【実績】

(令和6年12月末時点)

事業名	参加企業	参加者（校・人）
企業との就職情報交換会	15社	12校
職場見学ツアー	3社	18人
企業発見フェア	5社	43人
合同企業交流会（姫路）	10社	104人



理工系学生のための魅力的な企業発見フェア
(国際フロンティア産業メッセ会場)



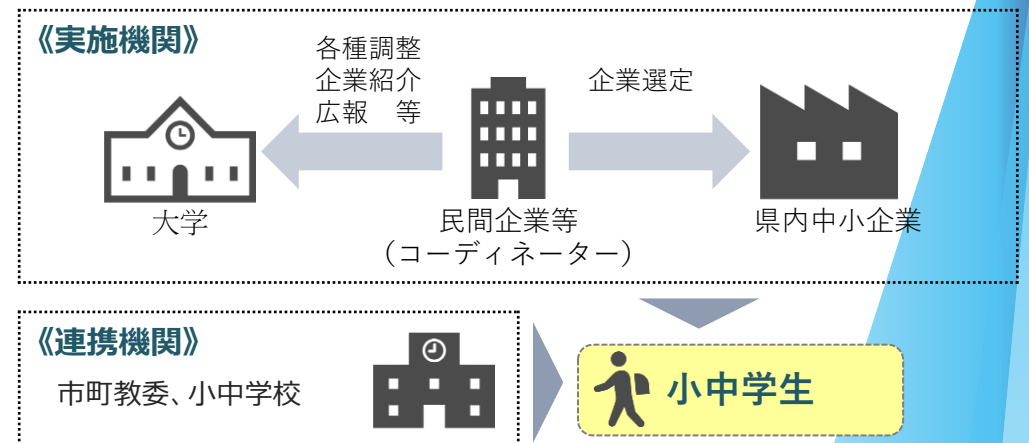
理工系学生のための合同企業交流会
(兵庫県立大学 姫路工学キャンパス)

エ 「ひょうご科学塾」の実施 〈3,741千円〉 新

早期アプローチとして、高校進学・文理選択の前に、理系に興味を持つきっかけを作るとともに、地元企業を身近に感じてもらえるよう、小中学生向けに県内大学と中小企業が共同で出前授業を実施

- ・ 試行的に兵庫県立大学と地元中小企業で実施し、将来的な拡大をめざす
- ・ 面白さを感じてもらえるよう、企業の優れた技術や大学の実験装置を用いた展示・体験

■ 事業実施イメージ



オ 高校生の県内就職の促進 〈8,543千円〉

就職を希望する高校生及び進路指導担当教員向けのセミナー等を実施し、高校生のキャリア形成支援と県内企業への若手人材の就職・定着を推進

- ①高校生向けキャリア支援セミナー
 - ア 専門家による社会人マナー講座
 - イ 新規高卒者の採用を検討している地元企業との交流会
 - ウ 県の施策、大学生の就活事情などを伝える進学希望者向けセミナー

- ②進路指導担当教員向けセミナー
 - ア 県の施策や就活事情などを伝えるセミナー
 - イ 地域の優良企業など会社情報の説明会



高校生向けキャリア支援セミナー



進路指導担当教員向けセミナー

【実績】 (令和6年12月末時点)

年度	実施対象	実施回数	参加者数
R6	高校生向けセミナー	18回	1,024人
	教員向けセミナー	7回	172人

カ デジタル技術を活用した雇用の促進 〈6,140千円〉

デジタル技術を活用して、家庭の事情等による短時間勤務を求める女性や退職後の高齢者など、多様な労働力を発掘から就職へとつなぐマッチングシステムを展開

- ・淡路地域でモデル事業としてマッチングシステム「淡路島マッチボックス」を展開

【実績】 (令和6年12月末時点)

現在登録 事業所数	現在登録 求職者数	掲載求人件数（累計） (うち12月単月)	採用件数（累計） (うち12月単月)
130事業所	1,117人	6,266件 (771件)	1,445件 (277件)

- ・兼業・副業・スポットワーク人材活用セミナーを開催

【実績】 (令和6年12月末時点)

年度	開催地（開催日）	参加企業数
R6	淡路（6月10日）	88社
R6	神戸（予定）	—



(2) U J I ターンの支援

ア 求人情報を提供するマッチングサイトの運営 〈11,064千円〉

県内企業の求人情報を掲載するマッチングサイトを運営し、移住支援金の支給対象となる求人情報やそれ以外の県内求人情報、県内企業の魅力などを掲載し、首都圏からの県内就職希望者等と県内企業をマッチング



ひょうごで働こう! マッチングサイトHP

実績

求人情報掲載件数	約393件 (R6年12月時点)
累計登録法人数	1,224件 (R元年から)
累計掲載求人数	4,349件 (R元年から)
マッチング件数	25件 (R6年12月時点)

(3)ダイバーシティ & インクルージョンの推進

ア ひょうご外国人雇用企業認定制度の創設〈13,221千円〉**拡**

外国人の受け入れが進む中、多文化共生を推進する先進県として、外国人が安心して就職・定着できるよう、外国人を雇用する県内企業の取り組みをチェックリスト方式で見える化する、外国人雇用に関する企業認定制度を創設

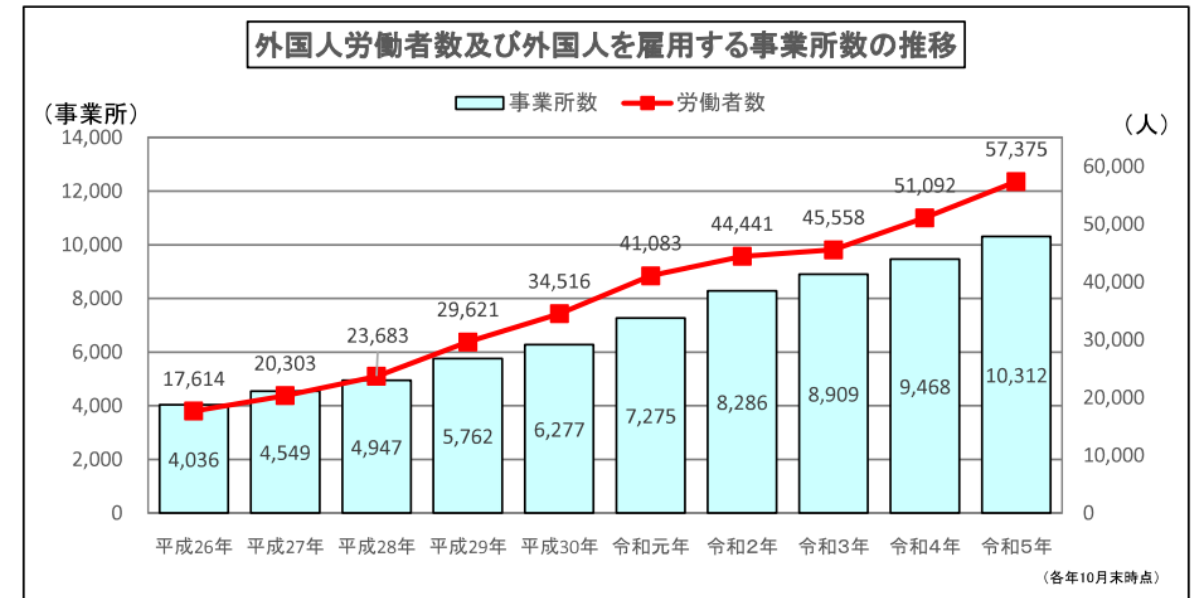
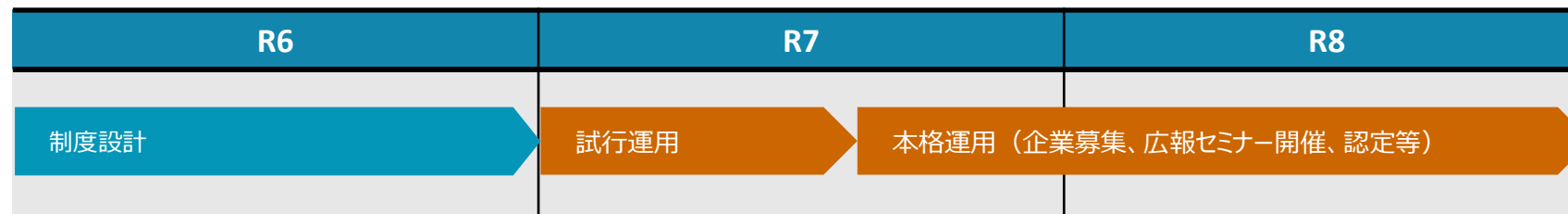
○事業概要

- 目的： 専門人材を中心に外国人の採用と定着を促進
対象： 県内に本社がある中小企業
認定期間： 認定書交付から3年間

○認定方法（案）

- ・ 法令遵守、エンゲージメントの向上など、チェックリストによる自己評価
- ・ 学識者、経済団体、行政等で構成の認定審査会での審査

○スケジュール



出典：兵庫労働局 「外国人雇用状況」の届出状況まとめ（令和5年10月末時点）

イ 外国人留学生等を対象とした人材確保策の展開 〈28,631千円〉 拡

留学後も日本に在留し就業を希望する外国人留学生を対象に、合同企業説明会を開催し県内就職を促進。また、海外現地で学び日本への就職を希望する外国人大学生等を対象としたジョブフェアを開催することにより海外人材を獲得

- 留学生向け合同企業説明会
(R6年度実績) 参加企業76社、参加学生：710名
- 首都圏開催合同企業説明会における「ひょうごストリート」
 - ・外国人留学生が多く在籍する首都圏開催の合同企業説明会に兵庫県ゾーンを設置
- 外国人採用ジョブフェア（ベトナム）
 - ・海外現地の学生を対象にしたジョブフェアを開催



留学生向け合同企業説明会

ウ 外国人留学生採用ワンストップ相談窓口の運営 〈6,163千円〉

外国人留学生の採用を検討する県内企業や留学生等からの相談に対応し、採用から採用後の職場定着までをワンストップで支援する相談窓口を運営

場所：兵庫国際交流会館 1 階（神戸市中央区協浜町）

開館日：月・水・金 9:00～16:00



外国人職場定着セミナー

(1)新しい働き方の推進とワーク・ライフ・バランス（WLB）の実現

ア WLBの取組支援〈163,629千円〉 拡

WLB推進に取り組む企業の宣言・認定・表彰制度により、WLB推進企業を拡大するとともに、SDGs認証制度や奨学金返済支援制度との連携を強化し、「ひょうご仕事と生活センター」を核として多様で柔軟な働き方を推進

・不妊治療と仕事の両立に向けた企業への啓発 ・企業の相談体制の構築

＜実績＞ 宣言企業数 3,939社
認定企業数 546社
表彰企業数 182社（R6.12月末時点）



イ 地域しごとサポートセンター事業の実施〈34,731千円〉

地域住民や地域団体等がビジネスの手法により地域課題の解決を図る取組を支援

＜補助対象＞ 6 団体（神戸・阪神・播磨・但馬・丹波・淡路）

＜実施内容＞

- (ア) 地域課題の開拓・解決支援
 - a 地域課題及びその担い手の発掘・収集
 - b 地域しごとの起業支援
 - c 普及・実践セミナーの開催
- (イ) 地域しごとへの就労支援
 - a 就業相談支援・職業紹介
 - b 就業セミナーの開催
- (ウ) 拠点ネットワーク化

＜実績＞ 相談件数：2,305件
起業団体数：35件
（R6.12月末時点）



地域しごとサポートセンター播磨 交流会

所要経費の 要求額	財 源 内 訳			
	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源
822,426	45,880	353,814	0	422,732

IV.国際交流の推進

- 1.多文化共生社会の推進＜355,527千円＞
- 2.国際ネットワークの構築＜466,899千円＞

令和7年度の方角性

- 県内在住外国人の増加と多国籍化、在住地域の分散化が進み、今後も外国人労働者や帯同家族の増加が見込まれることから、外国人が安心して暮らせる環境のさらなる整備が必要
- 外国人住民に対する生活面でのきめ細かな支援体制を整え、兵庫県への定着を促すための施策を検討
- 人口減少、少子化が進む中、“個の力”を高めることが重要
- 海外で個々の学びを深めるためにチャレンジする高校生を官民連携で支援することで、兵庫で学び、グローバルな視点・能力を持ち、国際的に活躍する若者の中・長期的な視点で継続して育成

(1)地域国際化の推進

ア ひょうご多文化共生総合相談センターの運営 〈45,640千円〉

22言語での相談対応、NGOと連携した週末相談対応を行い、今後増加が見込まれる外国人県民への生活相談対応、情報提供を実施

場所：神戸クリスタルタワー6階（神戸市中央区東川崎町）
カトリック神戸中央教会内（神戸市中央区中山手通）

開館日：月～金 9:00～17:00
土～日 9:00～17:00

イ 外国人県民安全・安心基盤の整備 〈896千円〉

災害時・緊急時等に情報を多言語に翻訳し、外国人県民に向けて発信。また、地域において市町・市町国際交流協会、外国人コミュニティ、支援団体、雇用企業等と連携し、情報伝達の体制を構築するとともに、外国人県民への防災意識啓発を実施

・緊急・災害情報の翻訳、防災訓練などを実施






ウ 多文化共生社会検討実務者会議の設置 〈1,000千円〉 **新**

県、県内市町、有識者等を構成員とした外国人施策に関する実務者会議を設置し、外国人県民に対する生活面でのきめ細かな支援体制を整え、兵庫県への定着を促すための施策を検討

(2)海外留学の支援

ア HYOGO高校生「海外武者修行」応援プロジェクト＜12,351千円＞

留学先で個々の学びを深めるためにチャレンジする高校生を、県が官民協働で支援し、兵庫で学び、グローバルな視点・能力を持ち、国際的に活躍する若者を育成

概要	<p><留学期間>約1ヶ月（7～8月頃）</p> <p><補助人数>10人(R6実績)⇒20人程度（R7）</p> <p><補助金額>上限50万円/人</p> <p><対象>県内の国公私立の高等学校等に在籍している高校生</p>
留学先での活動（例）	<div>  <p>社会貢献 社会課題調査やボランティア等</p> </div> <div>  <p>スポーツ系 本場強豪校の練習に参加等</p> </div> <div>  <p>ビジネス 専門家の工房やショップで研修等</p> </div> <div>  <p>芸術系 本場プロのダンスレッスン受講等</p> </div> <div>  <p>地域産業 最新技術施設や大学の訪問調査等</p> </div> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">+</p> <p>留学に先立ち、興味・関心をもつ「ひょうごフィールドパビリオン」（兵庫県内の魅力ある施設や特産品等）を体験 ⇒兵庫県のアンバサダーとして、現地で兵庫県の魅力を発信</p>
その他	<ul style="list-style-type: none"> 書類選考、面接選考により留学する高校生を選考 6月頃に留学前の研修会、秋頃に帰国後の報告会を開催予定 「国際人材育成基金」を活用



(1)国際交流推進基盤の整備・活用

ア 国際交流の拠点・ネットワークの形成〈140,639千円〉

在日外国公館・民間国際交流団体・市町等との連携、海外とのネットワーク化を推進するとともに、国際交流の拠点となる施設の運営等を実施

イ 太平洋^{とうしょ}島嶼国・日本地方自治体ネットワーク(PALM & G)実務者会議の開催〈4,422千円〉

新

同会議の開催に加え、開催県歓迎レセプションや在京7か国島嶼国大使を対象とした県内視察（アフター万博のPR）等を実施し、構成員間の交流事業の連携や活動の情報共有化を推進
また本県では、この機会を通じて友好姉妹提携先のパラオ共和国との交流を一層促進
※同会議はネットワーク会員道県での持ち回り開催。本県では今回が初開催

<PALM&G実務者会議の開催>

- (1) 場 所：神戸市内(会議)及び県内各所(県内視察ツアー)
- (2) 内 容：島嶼国大使会議（交流成果等の意見交換）
自治体会議（運営体制等の意見交換）
実務者会議（先進事例等の発表）
自治体PR交流会（参加道県のPR）
開催県主催歓迎レセプション
アフター万博等の県内視察ツアー（県内各所）
- (3) 参加者：在京7か国島嶼国大使等
会員16道県
オブザーバー（外務省等）



(参考) 令和5年度PALM & G実務者会議（静岡）

(2) 友好・姉妹州省等との交流推進

ア 友好・姉妹州省等との交流の深化〈2,550千円〉

友好・姉妹提携先や友好交流地域との交流促進を図るため、大阪・関西万博の機会等に来県される訪問団を受入



R6.10.7
ドイツ
シュレスヴィヒ・
ホルシュタイン州
による訪問

イ 地域間経済連携の促進〈2,169千円〉

友好提携先であるベトナム・ホーチミン市との経済交流推進のため「兵庫県・ホーチミン市経済促進会議」を開催



R6.5.16
兵庫県・ホーチミン
市経済促進会議

(3) ウクライナ避難民への支援

ア ウクライナ避難民への支援<11,400千円>

ふるさとひょうご寄附金「ウクライナ支援コース」に集まった寄附を財源として県内避難民の日常生活への支援や自立に向けた支援を継続

- ・ 避難民の来県状況 66組 126名
(神戸市、姫路市、尼崎市、芦屋市、宝塚市、川西市、淡路市)
※うち24名は国外または県外への転出により、令和6年11月末時点の県内在住者は102名



R6.10.5 自立に向けたセミナー

所要経費の 要求額	財 源 内 訳			
	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源
430,431	32,500	63,272	0	334,659

V.観光による交流人口の拡大

- 1. HYOGOブランドを核とした兵庫観光の振興＜236,960千円＞
- 2. 観光を通じて地域が好循環するエコシステムの構築＜68,542千円＞
- 3. 誘客契機を捉えた戦略的プロモーションの展開＜124,929千円＞

令和7年度の方角性

- 大阪・関西万博、神戸空港の国際チャーター便就航を契機とした兵庫観光の振興を図るため、「ひょうご新観光戦略」に基づき、取組を推進
- ①インバウンドの誘客強化、②ひょうごフィルードパビリオンと連携した本県への誘客の促進、③ユニバーサルツーリズムの推進、④観光地域を支える人材の育成・確保を推進

(1) 兵庫テロワール旅の深化によるサステナブルツーリズムの推進

ア 周遊・滞在促進に向けた体験型コンテンツの造成と磨き上げ 〈29,326千円〉

2025年大阪・関西万博や神戸空港国際化などインバウンド誘客機会の増加を見据え、体験型コンテンツの新規造成やさらなる磨き上げを行うとともに、ひょうごフィールドパビリオンとも連携することで、本県への誘客を促進

- ・ テロワールコンテンツの造成
- ・ コンテンツタリフ※、デジタル素材集の多言語化

※観光コンテンツの概要・料金等をまとめたもの

《造成コンテンツ例》

- ・ 酒米の王様「山田錦」づくしの「ぐいのみ」づくり
- ・ 古民家Kaji家宿泊と杉原紙に触れる
- ・ 淡路人形浄瑠璃鑑賞と人形・太夫・三味線体験

《コンテンツの入込実績》

コンテンツ名	累計入込数（人）
温泉の町「湯村」でローカルと「出逢う・食べる・体験する」	4,253
山陰海岸ジオパークを間近で観る、触れる、感じる「ジオカヌー」	3,711
関西初の常設型！一生に一度は乗ってみたい！熱気球体験	2,108
自然あふれる淡路島で馬に乗ろう！	2,677
赤穂雲火焼陶芸体験と赤穂緞通工房見学	1,197

※コンテンツ造成から令和6年9月末までの累計



古民家Kaji家

(2) 旅行者の個性・価値観に対応した"尖った"観光

ア アニメツーリズムの推進 〈1,000千円〉

旅行者の個性・価値観に対応した“尖った”観光の取組の1つとしてアニメツーリズムを推進するため、地域におけるアニメツーリズムの取組を支援

- ・「ひょうごアニメツーリズムガイドブック」の改訂
- ・「ひょうごアニメツーリズムセミナー」の実施

〈参考〉

R6年度は「アニメ＆まんが聖地EXPO」（東京都豊島区）に兵庫県ブースを出展
尼子騒兵衛漫画ギャラリー（尼崎市）、ニジゲンノモリ（淡路市）、宝塚市立手塚治虫
記念館（宝塚市）がPRを実施（EXPO含めた当日周辺イベントで約15万人）



アニメ＆まんが聖地EXPO（2024/11/9～10）
※宝塚市は単独ブース

(3) 物産の強みを活かした兵庫五国の魅力発信

ア ひょうご楽市楽座出展事業 〈8,879千円〉 **新**

万博期間中に尼崎フェニックス事業用地にて開催される「ひょうご楽市楽座」に、県産品のブースを出店し、物販及び試食・試飲コーナー等を設けることにより、県外からの万博来場者を含め、多くの方々に兵庫五国の県産品をPR



ブース出店イメージ

(1) ユニバーサルツーリズムの推進

ア ひょうごユニバーサルツーリズム推進エリアの形成促進 〈32,000千円〉

高齢者・障害者等の回遊性を高める「面」での取組を促進するため、地域を挙げてユニバーサルツーリズムに取り組む「ひょうごユニバーサルツーリズム推進エリア」（通称：ひょうごユニバーサルな観光地）に対して、地域ぐるみの取組をモデル的に支援

《ユニバーサルツーリズム推進エリア（3地区）》

地区	取組概要
豊岡市（城崎温泉地区）	○「外湯めぐり」と「そぞろ歩き」のユニバーサル化
新温泉町（湯村温泉地区）	○すべての人に優しいユニバーサルな足湯・湯がき等の整備
丹波篠山市（市内全域）	○観光案内所等のユニバーサル化とおもてなしの心の醸成

イ 「ひょうごユニバーサルなお宿」宣言・登録制度の推進 〈14,210千円の内数〉

ユニバーサルツーリズムの推進に積極的に取り組む「ひょうごユニバーサルなお宿」をソフト・ハードの両面から支援し、宿泊施設の取組の促進と見える化を推進

・登録施設：66施設、宣言施設：123施設（R6年12月末現在）



(2)観光地域を支える人材の育成・確保

ア 旅館・宿泊業の魅力発信・体験〈10,647千円〉

観光専攻学生等を対象にした旅館・ホテル体験ツアー・インターンシップを実施するとともに、調理師専門学生を対象に旅館・ホテルの魅力を発信
また、観光事業者への就職・転職希望者を対象とした就職説明会を実施し、
県内宿泊事業者と学生とのマッチング機会を拡大

- ・ 県内宿泊事業者と学生の座談会 〈R6.12時点実績〉参加企業：6社、参加学生：18名
- ・ 旅館・ホテル体験ツアー 〈R6.12時点実績〉参加企業：8社、参加学生：51名



県内宿泊事業者と学生の座談会

イ 観光地・観光産業を支える地域の取組支援〈11,685千円〉

観光事業者向けに、DX化やスキマ時間を活用した労働力確保等の先進事例について説明会を開催

また、合同研修や福利厚生向上への取組、外国人材の受入環境整備など、観光産業の人材確保・育成・定着に向けた県内各観光地域の主体的な取組を支援

- ・ 先進事例を紹介する説明会の開催（1回）
- ・ 観光人材確保支援事業費補助の実施
補助上限額50万円（補助率1/2）×20団体等



城崎温泉旅館協同組合による合同研修

(1) インバウンドプロモーションの展開

ア 大阪・関西万博、神戸空港国際化を契機としたインバウンド誘客強化〈11,300千円〉**新**

大阪・関西万博の開催や神戸空港の国際チャーター便就航を契機にインバウンド客の増加が見込まれることから、兵庫の魅力ある「温泉」「グルメ」「文化体験」等を掛け合わせたツアーの造成やプロモーションを強化し、県内での周遊観光を促進

あわせて、訪日客に人気のゴルフ等をテーマとした誘客促進策も展開

- ・ 県内周遊ツアーの造成（「グルメ」×「体験」、「温泉」×「ゴルフ」等）
- ・ インフルエンサーを活用したSNSプロモーション
- ・ ターゲット国での現地セミナー及び旅行会社向けセールス 等



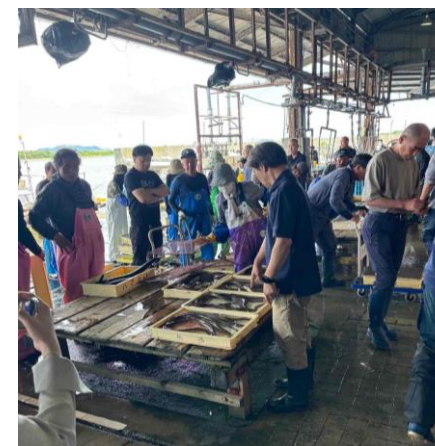
神戸空港新ターミナルビル
(イメージ図)

(2) 広域観光の展開

ア 自治体連携によるインバウンド誘客促進〈6,500千円〉

大阪・関西万博と瀬戸内国際芸術祭の開催により、増加する訪日外国人旅行者を本県に取り込むため、香川県等近隣及び県内自治体と連携した効果的なプロモーションを展開

- ・ 広域周遊ツアーの造成
- ・ 海外で開催される商談会への共同出展 等



由良漁港のセリ見学

(2) 広域観光の展開

イ EXPO2025関西観光推進協議会への参画 〈5,000千円〉

関西観光本部を事務局として、関西の2府8県4政令市及び民間企業で構成されるEXPO2025関西観光推進協議会に参画し、万博来場者を関西各地への周遊観光に誘う「万博プラス関西観光推進事業」を実施

○取組内容：

- | | |
|-------------------|--|
| ア EXPO関西旅行商品の販売促進 | 国内外の旅行会社等へのさらなる販売促進 |
| イ リアルプロモーション | 万博会場や関西国際空港などにおいて関西の広域観光をPR |
| ウ デジタルプロモーション | デジタル広告等による「万博プラス関西観光特集」ページへの流入促進 |
| エ 旅ナカ・安心サポート | 万博や観光情報、交通アクセスや地図等をまとめた情報キットの作成・配布 |
| オ 関西広域観光情報ゲートウェイ | 観光関連情報に加え、飲食、宿泊、災害情報、交通、万博情報などワンストップで提供できるポータルサイトの運用 |

ウ 万博・関西パビリオン兵庫フレンドシップウィーク(仮称)出展事業 〈3,354千円〉 **新**

万博会場内の関西パビリオンにおいて、本県と他府県が連携し、地域の魅力を国内外に発信する「兵庫フレンドシップウィーク（仮称）」に、特産品・観光のPRブースを出展し、物販及び試食・試飲コーナーの設置や観光動画の放映によるPRや来場者アンケート等を実施

・特産品PR：令和7年9月24日～29日、観光PR：令和7年9月27日～29日

令和7年度 主な新規・拡充事業等

産業労働部

重要施策体系およびR7年度の方向性

I. 兵庫を牽引する 新たな産業の創出

- 持続可能な兵庫経済を確立し競争力を高めるためには、本県の強みを生かしながら、時代潮流を踏まえた新たな産業の育成が必要
- 本県が位置付けている5つの成長産業（①水素等新エネルギー・環境、②航空産業等、③ロボット産業、④健康医療産業、⑤半導体産業）のうち、特にポテンシャルを有する水素、航空機等の分野への支援を強化
- 県内で生まれるスタートアップの多くは販路拡大を要する段階。成長軌道に乗せるため支援を重点化するとともに、既存事業者との連携や分野を特化した支援を強化
- 世界最高峰の放射光施設を目指し計画されている、SPRING-8の高度化に向け、理化学研究所等と連携したさらなる産業利用を推進

次世代を見据えた航空機産業振興支援事業【新】	54
水素海外展開チャレンジ事業【拡】	55
スタートアップ創出促進事業【新】	56
ものづくりスタートアップ支援事業【新】	58
「ひょうごのスタートアップ」成長支援事業【新】	59
ひょうごTECHイノベーションプロジェクト【継】	60
放射光産業利用促進事業【継】	61

II. 中小企業の 経営基盤の強化・ 持続的な発展

- ・ 中小企業は人手不足や原材料価格高騰で厳しい経営状況。持続的な賃上げと経済の好循環のためにも経営基盤を支え強化する必要
- ・ 潜在的な成長力を高めるため、生産性の向上に向け包括的に支援
- ・ 経済の好循環とカーボンニュートラルの実現に向け、中小企業の持続可能な事業活動を推進
- ・ 地場産業の主要産地の生産額は減少傾向で、労働力不足による廃業等もあり、産業構造の維持が困難な状況。産地の経営資源を踏まえた計画的・戦略的な事業展開を支援

ものづくり中小企業におけるDX実践モデル事業【新】	62
ひょうご産業SDGs推進宣言事業【拡】	63
NEXTじばさん推進プロジェクト事業【拡】	64

III. 地域経済を支える 人材の育成確保

- ・ 生産年齢人口が減少する中、コロナ後の経済回復で、人手不足が深刻化。また、今後も増加見込みの外国人労働者、激しさを増す人材獲得競争、慢性的な理系人材不足等の課題も顕在化
- ・ 人手不足問題対策会議での意見等を踏まえ、①外国人の就職・定着促進、②学生の県内就職促進、③理工系・デジタル人材の育成確保を推進

奨学金返済支援制度【継】	65
大学生等インターンシップ推進事業【新】	66
県内大学と地元中小企業による小中学生向け授業【新】	67
ひょうご外国人雇用企業認定制度【拡】	68

IV. 国際交流の推進

- ・県内在住外国人の増加と多国籍化、在住地域の分散化が進み、今後も外国人労働者や帯同家族の増加が見込まれることから、外国人が安心して暮らせる環境のさらなる整備が必要
- ・外国人住民に対する生活面でのきめ細かな支援体制を整え、兵庫県への定着を促すための施策を検討
- ・人口減少、少子化が進む中、“個の力”を高めることが重要
- ・海外で個々の学びを深めるためにチャレンジする高校生を官民連携で支援することで、兵庫で学び、グローバルな視点・能力を持ち、国際的に活躍する若者の中・長期的な視点で継続して育成

多文化共生社会検討実務者会議【新】・・・・・・・・・・・・・69

HYOGO高校生「海外武者修行」応援プロジェクト【継】・・・・・・・・・・・・・70

V. 観光による 交流人口の拡大

- ・大阪・関西万博、神戸空港の国際チャーター便就航を契機とした兵庫観光の振興を図るため、「ひょうご新観光戦略」に基づき、取組を推進
- ・①インバウンドの誘客強化、②ひょうごフィルードパビリオンと連携した本県への誘客の促進、③ユニバーサルツーリズムの推進、④観光地域を支える人材の育成・確保を推進

大阪・関西万博、神戸空港国際化を契機としたインバウンド誘客強化事業【新】・71

次世代を見据えた航空機産業振興支援事業（25,292千円）【新】

次世代航空機時代の市場変化に対応し、ものづくり産業の中心を担ってきた**県内航空・宇宙産業が持続的に発展していくため、技術指導や販路拡大を支援**

区分	内 容
情報提供	<p>サプライヤーが新たに求められるニーズに特化したセミナーを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催頻度 5回程度 ・想定テーマ 水素航空機・電動航空機など次世代航空機 軽量化に資する新素材の開発 航空・宇宙部品製造現場でのカーボンニュートラルの取組み 等
技術指導	<p>航空・宇宙関連企業の新たな環境変化に対応できるための技術・品質管理指導を実施</p> <p>【基礎編】対 象 県内航空・宇宙企業 支援数 25社/年程度 内 容 現場診断＋現場改善 3回</p> <p>【発展編】対 象 県内航空・宇宙企業 支援数 10社/年程度 内 容 大企業OB等によるOJT等</p>
販路拡大	<p>航空機メーカーの動向把握や県内企業の製品の販路拡大のため、B to Bに特化した展示会出展を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出展先 AIRTEC 2025（独）等 ・時 期 令和7年10月頃 ・支援数 8社程度



水素海外展開チャレンジ事業（14,672千円）【拡】

水素分野で優れた技術・製品を有する**県内企業の海外展開を支援**

- ・ コーディネーター、専門家による伴走支援
水素の市場、世界動向の説明等の研修
マーケティング研修 等
- ・ 国内展示会への出展等支援
・ 海外展示会への出展等支援
・ **【新】** 産学官による欧州・友好提携州との交流促進

その他の水素産業の振興に係る事業

成長産業育成コンソーシアムの推進（16,953千円）【継】

次世代産業として成長が期待される4分野について、県内企業、大学研究機関等で構成する分野別コンソーシアムを設置。マッチングや助言等の取組を通じ、プロジェクトの具体化を支援（対象分野：ロボット・AI・IoT、航空・宇宙、環境・水素等新エネルギー、健康・医療）

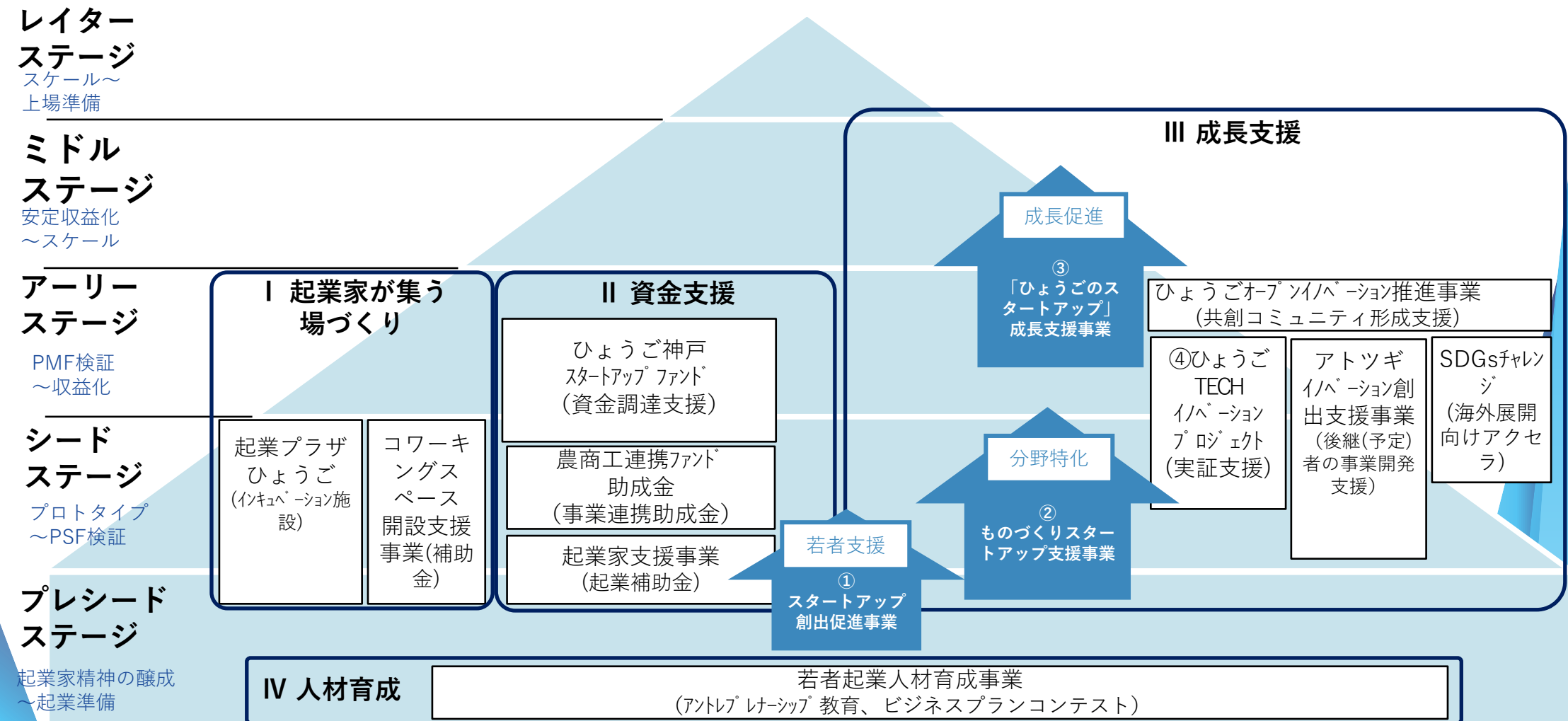
競争力強化に向けた開発支援（101,150千円）【継】

成長産業分野の事業拡大・新規参入を促進するため、産学官連携による本格的な研究開発への移行を目指す萌芽的な研究プロジェクトを支援（研究費補助）

成長産業育成コンソーシアムの枠組みを活用し、新製品の社会実装を目指す県内中小企業の試作開発を支援（実装前に行う試作品の開発支援（1件上限3,000千円））

令和7年度のスタートアップ支援施策の方向性

スタートアップを生み育てる本県のエコシステムの機能を強化するとともに、スタートアップによる既存産業との連携、社会課題解決を支援



①スタートアップ創出促進事業（25,352千円）【新】

起業意欲がある若者に対し、**試行的な起業によるビジネスプランのブラッシュアップ機会を提供**するとともに、**スタートアップ起業時の資金補助制度**により、スタートアップが生まれ、成長しやすい環境を整備

○実施内容

- ・トライアル起業チャレンジプログラム

項目	内容
講習会	<ul style="list-style-type: none"> ・プラン試験実施に必要な内容の講習会等を実施 対象者 スタートアップ起業を目指す若者を中心とした個人・グループ 実施回数 4回
プラン実証・メンタリング	<ul style="list-style-type: none"> ・1者ごとにメンターが対応し、各段階でフォロー ・参加者は補助を活用し、実証に必要なツールを整備 補助上限 200千円（アプリ・システム開発等） 補助率 1/2 ・ビジネスプランの作りこみ、実際の市場での実証、効果検証を実施
最終報告会	<ul style="list-style-type: none"> ・成果共有 ・支援機関との交流

- ・スタートアップチャレンジ支援補助金

項目	内容
補助対象者	・社会課題の解決を目指し革新的なビジネス手法で経済成長を牽引する起業家
補助対象経費	<ul style="list-style-type: none"> ・起業・研究開発費 上限 2,000千円 補助率 1/2 ※空き家活用上乗せ補助 上限 1,000千円

②ものづくりスタートアップ支援事業（20,319千円）【新】

既存のものづくり事業者と連携し、持続的な発展に向けた相乗効果が期待できる **ものづくり分野でのスタートアップ等の創出を支援**

○実施内容

区分	内容
機運醸成セミナー	ものづくり分野の起業、新規事業開拓に関心のあるスタートアップ等を対象にセミナーを開催 ・開催時期 6月 ・参加者数 50人程度
アクセラレーションプログラム	基礎知識習得に向けた講座等のプログラムを実施 ・参加者数 5者程度 ・実施回数 8回
メンター個別支援	プログラム受講者に対して専門家等の助言・相談などの個別支援を実施 ・助言者 企業経営者、専門家、VC等
プロトタイプ開発、実証等への補助	プロトタイプ開発への補助を実施 ・補助上限 2,000千円（補助率1/2） ・補助件数 5件
その他	成果発表会

③「ひょうごのスタートアップ」成長支援事業（18,043千円）【新】

スタートアップの自立的成長を促すため、**県が認定することによりスタートアップに信用力を付与**し、集中的な支援を実施するとともに、商工会議所等と連携し、スタートアップと既存産業との相乗効果により県の経済成長を加速化

○実施内容

1. スタートアップの認定

区分	内容
選定数	・ 5 社程度
対象	・ 兵庫県内に本社を有する社会課題解決型スタートアップ(創業後アーリーステージまで)
選定方法	・ 自薦、他薦によりスタートアップを募集 ・ 地域のエコシステム関係機関やスタートアップ支援機関が審査
審査基準	・ 独創性/優位性、市場性/成長性、地域経済への波及効果、ピッチイベント出場等のスタートアップ活動実績等

2. 成長支援プログラムの提供（1年間集中支援）

区分	内容
伴走支援・成長プラン作成	・ 定期的なヒアリング、課題抽出等の伴走支援を実施 ・ 各企業の成長段階、強み等を分析し、成長・販路拡大プランの作成を支援 ・ 必要に応じてメンターによる個別相談を実施（8回程度）
展示会出展等支援	・ 県内外企業との協業や資金調達等の機会創出のため、首都圏の展示会出展やピッチイベント登壇の機会を提供
その他	・ 成長産業育成のための研究開発支援事業等の補助金制度における審査時の加点等、産業労働部施策での支援

④ひょうごTECHイノベーションプロジェクト（32,119千円）【継】

県内の自治体が抱える社会課題について、県内外の起業家や事業者が有する技術等を活用し、その解決を図るひょうごTECHイノベーションプロジェクトを推進

○事業内容 市町の課題に対し、自社の技術で課題解決に取り組む事業者を支援

区分	通常枠	複合枠
企業数	1 課題に対し 1 事業者	1 課題に対し複数事業者
実施方法	運営委託及び事業者への実証補助	運営委託及び事業者への実証補助
支援額	2,000千円/課題	3,000千円/課題（連携企業が3社の場合）
運営委託	1,500千円/課題	1,500千円/課題
実証支援	500千円×1 事業者	500千円×事業者数
件数	9件	2件
予算額	18,000千円	6,000千円

（参考）主な実証成果（R4、R5）

R4：6 課題 R5：9 課題 を実証

提案元	実施内容	実証結果	実証後の横展開
新温泉町× イーマキーナ(株) (神戸市)	学校敷地内での鳥獣被害対策 超音波の周波数を可変させ、光の対策との組合 せで、動物の忌避対策を実施	敷地内へのシカ侵入が激減(フン回 収量が1/10以下)。植栽や学校農園 作物の食害、清掃の負担が解消。	・新温泉町とR5に単年度委託、 R6より機材の5年リース契約
県警本部× メディアリンク(株) (東京都)	特殊詐欺対策の推進 特殊詐欺のアポ電の発生状況等を地域住民に対 し共有し犯罪を未然防止	アンケートの結果「警戒意識が高まった (77%)」、「被害防止のために行 動した(66%)」との回答。	・R6に県警と委託契約。R6.9月 より県下全域でシステム運用開始

放射光産業利用促進事業（32,362千円）【継】

理化学研究所はSPring-8- II（SPring-8の高度化）に向け、全てのビームラインを活用し、**産業利用支援の新たなスキームを検討**※ ※ 潜在ユーザー向けに放射光利用を一貫サポートする制度

兵庫県は、理化学研究所が検討している産業利用支援の新たなスキームと連携し、**以下の取組みを推進**

青色枠：県事業

黒色枠：理研・（公財）高輝度光科学研究センター（JASRI）による支援

○支援機能

現 状（～R 6 年度）

R 7 年度

機能①

県放射光研究センターの研究員による相談助言、測定支援の実施

機能①

理研・JASRIによる産業利用支援※
※一元窓口による相談機能、測定支援など

機能②

【新】 コーディネーターの設置、関係機関と連携した新規利用ユーザーの開拓

【参考】拠点・設備

区 分	現 状（～R 6 年度）	R 7 年度
支援拠点	兵庫県放射光研究センター	同 左
ビームライン(BL) 〔BL24XU〕 〔BL08B2〕	県が専用ビームライン（2本）を所有	理研に移管し、 移管後のBLに優先使用枠を確保 することで調整中。優先枠にて、以下取組みを実施。 （既存ユーザー対応、県立大学による人材育成など）

ものづくり中小企業におけるDX実践モデル事業（8,612千円）【新】

県内中小企業がDXアドバイザーの指導・サポートのもと実践するDXの取組手法を、モデル事例として広く普及することで、中小企業のDXを促進

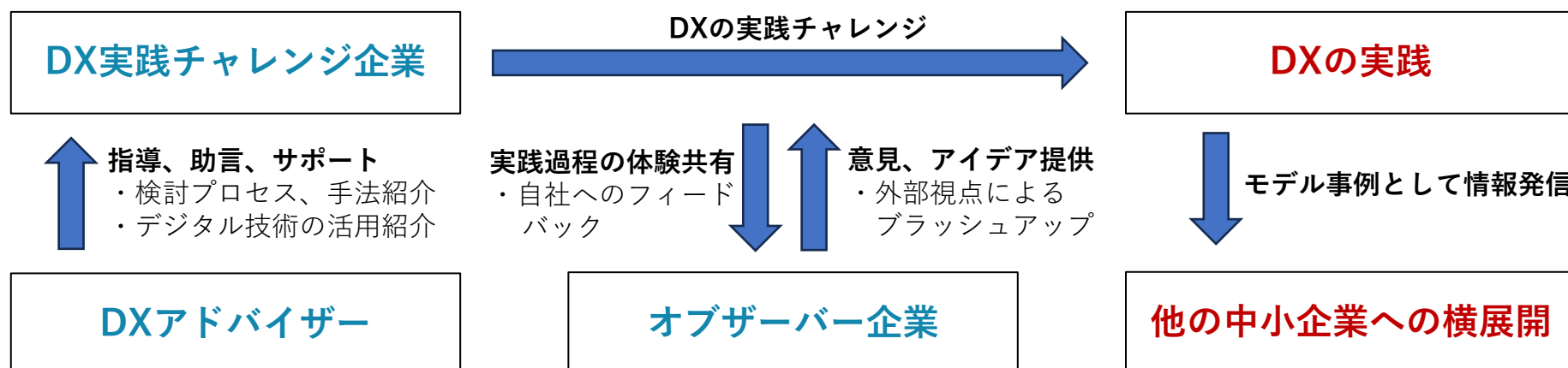
○参加企業

DX実践チャレンジ企業 2社、オブザーバー企業 20社程度

○実施方法

兵庫工業会へ補助

<事業スキーム>



ひょうご産業SDGs推進宣言事業（11,733千円）【拡】

宣言企業数：3,705社
 認証企業数：362社
 [いずれも全国1位]

(R7年1月時点)

企業経営にSDGsを導入し、企業価値や競争力の向上を図るため、**SDGs推進宣言事業、SDGs認証事業を一体的に推進**し、企業のステップアップを支援

○実施内容

1. 宣言企業向けインセンティブの拡充【拡】：2,182千円

G X（グリーントランスフォーメーション）の分野で、宣言企業の次の一步を後押しするため、**工場等における省エネ最適化診断等に要する経費を支援**

区分	内容
SDGs宣言企業 インセンティブ	①登録証の交付、活性化センターHPで紹介 ②専用ロゴマークの使用 ③専門家派遣（1/2企業負担） ④信用保証協会の保証料率20%軽減 ⑤奨学金支援制度の補助期間拡充（10年間） ⑥【新】G X 診断補助金（補助率1/2）

2. 県内中小企業に対するSDGsの普及啓発：1,241千円

普及セミナー等によりSDGsの内容や先進事例を情報発信し、県内中小企業のSDGsの認知度を向上

3. ひょうご産業SDGs推進宣言事業の運用：8,310千円

県内中小企業がSDGsに取り組むことを宣言し、ひょうご産業SDGs推進宣言企業として登録、公表

NEXTじばさん推進プロジェクト事業（78,022千円）【拡】

地域の経済・雇用の中核を担ってきた地場産業の持続的な発展を図るため、産地のブランド力向上の取組に加え、**産地の現状を踏まえた戦略的な計画策定と事業展開**を支援

○産地のブランド力向上の取組

産地組合等の新商品開発、国内外販路開拓、人材育成などの取組に対して支援

○戦略的な中期ビジョンの策定

・動機付けセミナー開催

産地共通の中期ビジョン策定の必要性や、産地の抱える課題や改善例等について情報提供する「動機付けセミナー」を開催

・中期ビジョン策定と重点取組の決定

経営戦略策定の専門家等の総合コーディネートによる産地の現状分析・中期ビジョンの策定・重点取組の決定

・中期ビジョンに基づく支援（中期ビジョン策定インセンティブ）

産地が策定した中期ビジョンに基づき実施する重点取組を支援

奨学金返済支援制度（166,978千円）【継】

若者の県内就職・定着を促進するため、**従業員の奨学金返済負担軽減を行う中小企業等に対して、費用の一部を支援**

○補助対象

対象企業 本社が県内にある中小企業

対象従業員 対象企業に勤務し、次の要件をすべて満たす方

①日本学生支援機構の奨学金を受給し返済義務がある

②正社員で40歳未満

③県内事業所に勤務

○補助期間 対象者 1 人あたり最大17年間

補助期間	対象企業
5 年	県内に本社がある中小企業
10年	①SDGs宣言企業、②フレッシュミモザ企業、 ③ワーク・ライフ・バランス宣言企業
17年	①SDGs認証企業、②ミモザ企業、 ③ワーク・ライフ・バランス認定企業 またはワーク・ライフ・バランス表彰企業

①～③のいずれか 2 つ以上を取得した企業

①～③のいずれか 2 つ以上を取得した企業

○補助額 年間返済額の2/3（上限12万円）

県 2/3

企業 1/3

○申請状況 (R6.12月末時点)

制度導入企業数 **335** 社（前年同期比 27.9%増）

申請企業数 **219** 社（前年同期比 31.1%増）

申請者数 **898** 人（前年同期比 29.0%増）

・30歳以上の申請者は 116人、期間を延長した人は28人

・制度導入企業のうち補助期間の拡大（10年・17年）に適合する企業は105社

大学生等インターンシップ推進事業（39,220千円）【拡】

県内中小企業・地場産業での各種インターンシップ事業の実施により、**大学生等の県内就職・定着とキャリア形成を支援**（中小企業のインターンシップ参加者減少への対応として、参加者の状況に応じた取組等を新たに実施）

区分	主な対象	内容	所要額
○中小企業インターンシップの推進			37,017
学生と企業のマッチング促進	大学生等	県内中小企業において体験実習を行うインターンシップやマッチング会を実施	19,159
【新】テーマ型インターンシップ	〃	テーマごとに分けた企業複数社を2～5日程度で巡るテーマ型インターンシップを実施	4,583
【新】探求型プレインターンシップ	大学低学年	企業や業界に対する理解の向上や自身のキャリアを見直す力等を身につける探究型プレインターンシップを実施	11,773
低学年向け企業見学会	〃	現場・製品の見学や社員との意見交換を行い、当該企業で働くイメージを醸成する企業見学会を実施	1,502
○中小企業の効果的な人材確保方策の検討			2,203
セミナー・情報交換会等の実施	関係機関	関係機関で連絡協議会を構成し人材確保の方策を検討するとともに、インターンシップ受入企業向けのセミナー・ガイダンスや情報交換会を実施	757
【新】インターンシッププログラム作成支援	企業	学生のニーズが分からないなど課題を抱える企業に対し、個別相談等を実施し、学生に響くインターンシップの内容を企業とともに作成	1,446
合計			39,220

※大学生等：大学、大学院、短大、専門学校、高等専門学校の学生

県内大学と地元中小企業による小中学生向け授業（3,741千円）【新】

早期アプローチとして、高校進学・文理選択の前に、理系に興味を持つきっかけを作るとともに、地元企業を身近に感じてもらえるよう、**小中学生向けに県内大学と中小企業が共同で出前授業（科学塾）を実施**

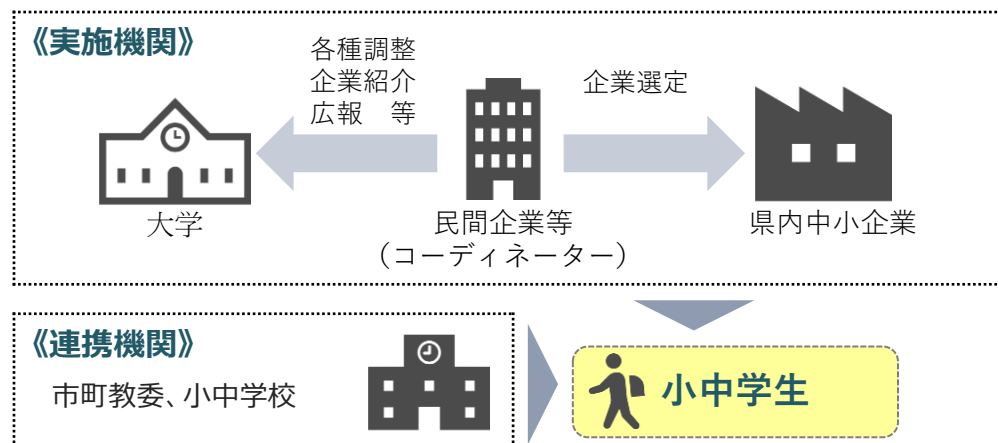
○実施内容

県立大学と地元中小企業による小中学校等での授業・イベント等の実施

○開催回数

10回程度

○事業実施イメージ



県内企業による空中ディスプレイ体験授業

ひょうご外国人雇用企業認定制度（13,221千円）【拡】

外国人の受け入れが進む中、多文化共生を推進する先進県として、**外国人が安心して就職・定着**できるよう、外国人を雇用する**県内企業の取り組みをチェックリスト方式で見える化**する外国人雇用に関する企業認定制度を創設

項目	R7実施内容
外国人雇用企業認定制度の運用	対象企業 : 県内に本社のある中小企業 有効期間 : 3年間 認定数 : 100社を想定（R7年度） 認定メリット : 県HP掲載、ロゴマーク使用、県信用保証協会保証率割引、合同企業説明会への優先出展 チェックリスト項目 : 法令遵守、募集・採用、労働環境、生活環境、キャリア支援・福利厚生、エンゲージメントの向上

○スケジュール

R6	R7	R8
制度設計	試行運用	本格運用（企業募集、広報セミナー開催、認定等）






多文化共生社会検討実務者会議（1,000千円）【新】

県、市町、有識者等で構成する**外国人施策に関する実務者会議を設置**し、福祉・住宅・教育・人権など多岐にわたる外国人住民の生活面での課題について検討

項目	実施内容
実務者会議の設置	構成員：県、市町（分野：福祉、住宅、教育、人権等） 実施回数：3回程度 スケジュール：第1回開催（取組の共有・方向性検討） 第2回開催（新たな取組検討） 第3回開催（次年度取組の共有）
ヒアリング調査	対象：外国人雇用企業、 自治会、 住宅供給企業、 外国人支援団体等10カ所程度 調査内容：外国人住民の生活面での課題や現状

HYOGO高校生「海外武者修行」応援プロジェクト（12,351千円）【継】

留学先で個々の学びを深めるためにチャレンジする高校生を、県が官民協働で支援し、**兵庫で学び、グローバルな視点・能力を持ち、国際的に活躍する若者を育成**

概 要	<p><留学期間>約1ヶ月（7～8月頃）</p> <p><補助人数>10人(R6実績)⇒20人程度（R7）</p> <p><補助金額>上限50万円/人</p> <p><対 象>県内の国公立の高等学校等に在籍している高校生</p>
留学先での活動（例）	<div>  <p>社会貢献 社会課題調査やボランティア等</p> </div> <div>  <p>スポーツ系 本場強豪校の練習に参加等</p> </div> <div>  <p>ビジネス 専門家の工房やショップで研修等</p> </div> <div>  <p>芸術系 本場プロのダンスレッスン受講等</p> </div> <div>  <p>地域産業 最新技術施設や大学の訪問調査等</p> </div> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">+</p> <p>留学に先立ち、興味・関心をもつ「ひょうごフィールドパビリオン」（兵庫県内の魅力ある施設や特産品等）を体験 ⇒兵庫県のアンバサダーとして、現地で兵庫県の魅力を発信</p>
その他	<ul style="list-style-type: none"> 書類選考、面接選考により留学する高校生を選考 6月頃に留学前の研修会、秋頃に帰国後の報告会を開催予定 「国際人材育成基金」を活用

■ 大阪・関西万博、神戸空港国際化を契機とした インバウンド誘客強化事業（11,300千円）【新】

大阪・関西万博の開催や神戸空港の国際チャーター便就航を契機に**インバウンド客の増加が見込まれる**ことから、兵庫の魅力ある「温泉」「グルメ」「文化体験」等を掛け合わせた**ツアーの造成やプロモーションを強化**し、県内での周遊観光を促進

区分	実施内容
県内周遊ツアーの造成・ファムトリップ	県内周遊ツアーを造成し、旅行業者を招聘したファムトリップを実施
インフルエンサーを活用したSNSプロモーション	旅行系インフルエンサーによるモデルコースの情報発信等や韓国人ゴルファーによる県内ゴルフ場の魅力発信等
現地プロモーションの実施	韓国・台湾等ターゲット国での現地セミナーの開催や旅行会社向け現地セールスを実施



神戸空港新ターミナルビル
(イメージ図)

(5) 提案予定額事項別一覧

(産業労働部)

(単位：千円)

事 項	令和 6 年度 当初予算額	令和 7 年度 提 案 額	財 源 内 訳				概 要
			国庫支出金	特定財源	起 債	一般財源	
総務管理職員費	391,031	401,290	0	112,016	0	289,274	総務管理職員費 52名分 (財源) 収入証紙収入 旅券発給手数料 401,290
税外収入精算等 還 付 金	300	300	0	0	0	300	税外収入精算等還付金 300
渡 航 事 務 費	239,677	267,514	0	266,714	0	800	旅券事務所運営経費 (財源) 収入証紙収入 267,514
海外協力推進費	532,427	544,844	45,880	76,705	0	422,259	1 海外事務所運営費 138,078 2 外国青年招致事業費 48,500 (財源) 国際交流員活用負担金 宝くじ発行益金収入 3 ひょうご多文化共生総合相談センター 設置事業費 45,640 (財源) 一部、国庫10／10 4 友好省地方周年等記念事業費 2,550 5 ひょうごウクライナ避難民生活支援 事業費 11,400 (財源) ふるさとひょうご寄附基金繰入金 6 高校生チャレンジ留学応援事業費 13,280 (財源) 国際人材育成基金繰入金 7 多文化共生社会検討実務者会議設置 事業費 1,000 (財源) 勤労者福祉基金繰入金 8 太平洋島嶼国・日本地方自治体ネット ワーク実務者会議事業費 4,422 9 淡路夢舞台国際会議場管理運営費等 279,974 (財源) 一部、国庫10／10 財産使用料 宝くじ発行益金収入
国 際 人 材 育 成 基 金 積 立 金	2,659	10,395	0	10,395	0	0	国際人材育成基金積立金 10,395 (財源) 総務費寄附金 国際人材育成基金積立金利子
労 政 総 務 事 務 職 員 費	234,605	247,975	0	0	0	247,975	労政総務事務職員費 34名分 247,975

(産業労働部)			(単位：千円)					
事 項	令和 6 年度	令和 7 年度	財 源 内 訳				概 要	
	当初予算額	提 案 額	国庫支出金	特定財源	起 債	一般財源		
労 使 調 整 費	8,483	8,534	784	0	0	7,750	1 労使団体等連携強化事業費 (財源) 一部、国庫10／10 2 勤労福祉総合研究委託事業費等	2,294 6,240
労 政 総 務 費	65,152	61,215	0	0	0	61,215	1 県民局維持運営費 2 労働行政運営費等	1,282 59,933
労 働 費 国 庫 支 出 金 返 納 金	1,000	1,000	0	0	0	1,000	労働費国庫支出金返納金	1,000
労働福祉対策費	490,483	499,724	2,355	489,274	0	8,095	1 ひょうご仕事と生活センター事業費 (財源) 一部、国庫1／2 勤労者福祉基金繰入金 2 中小企業従業員福利厚生支援事業費 (財源) 勤労者福祉基金繰入金 3 労働環境対策事業費 (財源) 勤労者福祉基金繰入金 4 中小企業等正社員転換・処遇改善支援 事業費 5 離職者生活安定支援事業費 (財源) 離職者生活安定資金貸付金償還金 6 労働者協同組合対応事業費 7 多様な働き方推進支援事業費 (財源) 勤労者福祉基金繰入金 8 労働者福祉事業費等	163,629 102,753 75,000 2,492 642 420 150,000 4,788
勤 労 者 福 祉 施 設 運 営 費	63,015	83,476	400	752	0	82,324	1 姫路労働会館運営費 (財源) 財産使用料 2 勤労者福祉施設整備費等 (財源) 一部、国庫10／10	19,696 63,780
雇 用 対 策 費	484,625	431,110	41,266	263,707	0	126,137	1 県内企業人材確保支援事業費（兵庫型奨 学金返済支援制度） (財源) 勤労者福祉基金繰入金 2 大学生インターンシップ推進事業費 (財源) 一部、国庫1／2 勤労者福祉基金繰入金	166,978 39,220

(産業労働部)

(単位：千円)

事 項	令和 6 年度 当初予算額	令和 7 年度 提 案 額	財 源 内 訳				概 要
			国庫支出金	特定財源	起 債	一般財源	
							3 チャレンジHYOGO合同企業説明会等事業費 7,220 4 刑務所出所者等雇用導入促進事業費 5,120 5 保護観察対象者等就労支援プログラム事業費 7,058 6 保護観察対象者等雇用拡大促進事業費 6,816 7 U J I ターン広報・就職促進事業費 47,139 (財源) 国庫2／3、1／2 8 ひょうご応援企業大卒採用支援事業費 7,658 (財源) 国庫1／2 9 ミドル世代・シニア世代就労支援事業費 18,988 (財源) 勤労者福祉基金繰入金 10 理工系人材獲得促進事業費 7,957 (財源) 勤労者福祉基金繰入金 11 おためし企業体験事業費 21,080 (財源) 勤労者福祉基金繰入金 12 カムバックひょうご就職支援センター事業費 20,553 13 中小企業採用力強化支援事業費 3,702 (財源) 勤労者福祉基金繰入金 14 高校生県内就職促進事業費 8,543 (財源) 勤労者福祉基金繰入金 15 デジタル技術活用雇用導入促進事業費 6,140 (財源) 勤労者福祉基金繰入金 16 ひょうご・しごと情報広場運営事業費等 56,938
多様就業支援費	206,690	226,520	38,290	108,364	0	79,866	1 障害者雇用拡大支援事業費 9,911 (財源) 勤労者福祉基金繰入金 2 特例子会社・事業協同組合設立等助成事業費 14,835 (財源) 勤労者福祉基金繰入金 3 障害者雇用就業・定着拡大推進事業費 52,473 4 シルバー人材センター事業費 8,557 5 シルバー人材センター広域連携推進事業費 1,025 6 ひょうごジョブコーチ推進事業費 35,485 (財源) 勤労者福祉基金繰入金

(産業労働部)

(単位：千円)

事 項	令和 6 年度 当初予算額	令和 7 年度 提 案 額	財 源 内 訳				概 要
			国庫支出金	特定財源	起 債	一般財源	
							7 外国人雇用HYOGOサポートデスク事業費 18,182 (財源) 勤労者福祉基金繰入金 8 地域しごとサポートセンター事業費 34,731 (財源) 国庫1／2 9 外国人留学生県内企業魅力発信事業費 28,631 (財源) 国庫1／2 勤労者福祉基金繰入金 10 外国人材就職・定着支援事業費 13,221 (財源) 国庫1／2 勤労者福祉基金繰入金 11 障害者体験ワーク事業費等 9,469 (財源) 勤労者福祉基金繰入金
職 業 訓 練 総 務 事 務 職 員 費	817,784	867,844	355,817	0	0	512,027	職業訓練総務事務職員費 102名分 867,844 (財源) 一部、国庫10／10
県 立 職 業 訓 練 校 費	354,665	377,075	141,613	35,548	0	199,914	1 職業訓練校機器整備費 76,482 (財源) 国庫1／2 2 ものづくり体験事業費 52,013 (財源) 地域創生基金繰入金 3 県立職業訓練校管理運営費等 248,580 (財源) 国庫1／2、10/10 財産使用料 但馬技術大学校等授業料 但馬技術大学校等入校料 但馬技術大学校等入校審査料 建物賃貸料 土地賃貸料 不用物品売払収入 目的外使用許可等収入 電力売却収入 雑入
委 託 訓 練 費	1,956,253	2,018,656	1,961,848	4,115	0	52,693	1 離職者等再就職訓練事業費 1,510,467 (財源) 国庫10／10 [債務負担行為額 60,000] 2 障害者職業能力開発支援事業費 (財源) 国庫10／10 77,087 3 訓練手当 99,419 (財源) 国庫1／2

(産業労働部)			(単位：千円)					
事 項	令和 6 年度 当初予算額	令和 7 年度 提 案 額	財 源 内 訳				概 要	
			国庫支出金	特定財源	起 債	一般財源		
							4 在職者訓練実施費 10,578 (財源) 国庫1／2 職業訓練校実習収入 5 実習・座学連携養成事業費等 321,105 (財源) 国庫10／10	
兵庫障害者校費	190,354	194,788	194,488	300	0	0	1 職業訓練事業費 13,392 (財源) 国庫10／10 不用物品売払収入 職業訓練校実習収入 2 施設維持費等 181,396 (財源) 国庫10／10	
技 能 振 興 費	79,869	78,699	39,133	340	0	39,226	1 ものづくり技能フェスタ開催事業費 3,000 2 若者技能検定受検促進事業費 4,154 (財源) 国庫10／10 3 職業能力開発協会費補助 47,689 (財源) 国庫1／2 4 事業内職業訓練費補助 21,270 (財源) 国庫1／2 5 技能検定指導管理費等 2,586 (財源) 収入証紙収入 国庫10／10	
商 業 総 務 事 務 職 員 費	1,012,323	1,057,249	0	0	0	1,057,249	商業総務事務職員費 137名分 1,057,249	
中 小 企 業 振 興 対 策 費	54,457	45,986	0	0	0	45,986	商工行政推進管理調整費等 45,986	
商 工 費 国 庫 支 出 金 返 納 金	1,000	1,000	0	0	0	1,000	商工費国庫支出金返納金 1,000	
商 工 団 体 支 援 事 業 費	3,058,002	3,180,946	0	131,367	0	3,049,579	1 地域経済活性化支援費補助 3,050,856 (財源) 勤労者福祉基金繰入金 2 兵庫県中小企業団体中央会補助 130,090	
金 融 対 策 費	1,087	1,084	0	747	0	337	貸金業法等施行事務費等 1,084 (財源) 収入証紙収入	

(産業労働部)

(単位：千円)

事 項	令和 6 年度 当初予算額	令和 7 年度 提 案 額	財 源 内 訳				概 要
			国庫支出金	特定財源	起 債	一般財源	
中小企業制度資金貸付金	608,136,990	503,569,370	0	503,568,074	0	1,296	1 中小企業制度資金貸付金 503,568,074 (1) 現年度分(融資枠3,600億円) 100,350,540 (2) 過年度分 403,217,534 (財源) 中小企業制度資金貸付金償還金 2 貸付償還事務費 1,296
中小企業融資保証損失てん補金	549,040	527,631	0	120,047	0	407,584	1 中小企業融資保証損失てん補金 (財源) 損失てん補金回収金 519,000 2 地域金融支援保証制度損失てん補金等 (財源) 損失てん補金回収金 8,631
商業振興対策費	149,480	117,182	5,000	8,010	0	104,172	1 商店街ファンづくり応援事業費 20,000 2 商店街整備事業費 40,000 3 ひょうごいいね！お店表彰事業費 843 4 商店街次代の担い手支援事業費 2,070 5 商店街再編事業費 2,204 6 商店街買い物アシスト事業費 13,025 7 商店街若者・女性新規出店チャレンジ 応援事業費 7,641 8 商店街インバウンド支援事業費 3,000 9 商店街空き店舗トライやる事業費 10,000 (財源) 国庫1/2 10 中小小売商業経営支援事業費等 18,399 (財源) 小規模企業者等振興資金 特別会計繰入金
小規模企業者等振興資金特別会計へ繰出	13,776	14,291	0	0	0	14,291	小規模企業者等振興資金特別会計繰出金 14,291
貿易振興対策費	90,012	83,019	0	0	0	83,019	1 ひょうご海外事業展開支援プロジェクト 事業費 18,573 2 海外ビジネス外国人人材確保支援事業費 4,000 3 中小企業海外展開総合支援促進事業費 33,800 4 貿易構造高度化促進事業費 4,720

(産業労働部)

(単位：千円)

事 項	令和 6 年度 当初予算額	令和 7 年度 提 案 額	財 源 内 訳				概 要
			国庫支出金	特定財源	起 債	一般財源	
							5 ベトナム・ホーチミン市経済連携プロジェクト推進費 2,169 6 外国・外資系企業誘致促進事業費等 19,757
工 鉱 業 総 務 事 務 職 員 費	378,410	385,871	0	0	0	385,871	工鉱業総務事務職員費 47名分 385,871
工業技術振興費	35,290	49,270	0	222	0	49,048	1 下請企業対策事業費補助 25,595 2 産業技術大学事業費等 23,675 (財源) 収入証紙収入
産地振興対策費	108,395	138,281	41,211	39,000	0	58,070	1 NEXTじばさん推進プロジェクト事業費 (財源) 国庫1／2 78,022 2 地場産業総合振興事業費 4,400 (財源) 国庫1／2 3 じばさんひょうご国世界発信プロジェクト事業費 39,000 (財源) 地域創生基金繰入金 4 地場産業等振興推進費等 16,859
皮革産業対策費	167,503	134,803	8,650	0	0	126,153	1 皮革大学校設置事業費 4,000 (財源) 国庫10／10 2 皮革排水特別対策費補助 115,300 3 新作皮革素材展示会開催事業費 2,633 4 ひょうご天然皮革ブランド化戦略事業費 (財源) 一部、国庫1／2 12,300 5 皮革産業振興対策費 570
産業立地促進費	1,611,796	2,020,283	0	4,893	0	2,015,390	1 産業立地促進補助 1,927,696 [債務負担行為額 5,072,386] 2 ひょうご・神戸投資サポートセンター 事業費 76,624 3 産業立地条例施行事務費等 15,963 (財源) 土地造成関連事業負担金
産業振興推進費	1,316,439	1,000,584	71,506	794,237	0	134,841	1 中小企業経営支援事業費 51,722 2 事業継続支援事業費 107,811 (財源) 一部、国庫1／2 勤労者福祉基金繰入金 3 ひょうご中小企業技術・経営力評価実施 事業費 4,576

(産業労働部)

(単位：千円)

事 項	令和 6 年度 当初予算額	令和 7 年度 提 案 額	財 源 内 訳				概 要
			国庫支出金	特定財源	起 債	一般財源	
							4 中小企業設備貸与資金貸付金 715,409 (財源) 中小企業設備貸与資金貸付金 償還金 5 高度化資金債権管理・回収委託事業費 4,330 (財源) 小規模企業者等振興資金特別 会計繰入金 6 高度化資金活用組合等経営支援委託 事業費 8,039 7 ひょうご専門人材相談センター事業費 28,061 (財源) 国庫1／2 8 ひょうご産業SDG s 推進宣言事業費 11,733 (財源) 国庫1／2 9 ひょうご産業SDGs認証事業費 16,829 (財源) 一部、国庫1／2 10 中小企業表彰実施事業費 1,307 11 ひょうご科学塾実施事業費 3,741 (財源) 国庫1／2 勤労者福祉基金繰入金 12 中小企業支援情報発信事業費等 47,026 (財源) 一部、国庫8／10 中小企業経営革新企業支援資金 貸付金償還金
事業創出促進費	673,061	581,079	111,408	385,485	0	84,186	1 起業家支援事業費 179,933 (財源) 一部、国庫1／2 勤労者福祉基金繰入金 2 SDGsチャレンジ・脱炭素イノベーション 創出支援事業費 30,000 (財源) SDGsチャレンジ事業負担金 持続可能な兵庫づくり基金繰入金 脱炭素イノベーション創出支援事 業負担金 3 若者起業人材育成事業費 18,256 (財源) 国庫1／2 勤労者福祉基金繰入金 ふるさとひょうご寄附基金繰入金 4 起業プラザひょうご運営事業費 82,758 (財源) 国庫1／2 勤労者福祉基金繰入金

(産業労働部)

(単位：千円)

事 項	令和 6 年度 当初予算額	令和 7 年度 提 案 額	財 源 内 訳				概 要
			国庫支出金	特定財源	起 債	一般財源	
							5 ひょうごオープンイノベーション推進事業費 13,857 (財源) 国庫1／2 勤労者福祉基金繰入金 6 アトツギイノベーション創出支援事業費 10,496 (財源) 国庫1／2 7 ひょうごのスタートアップ成長支援事業費 18,043 (財源) 国庫1／2 8 ものづくりスタートアップ支援事業費 20,319 (財源) 国庫1／2 9 スタートアップ創出促進事業費 25,352 (財源) 国庫1／2 10 新事業創出支援事業費等 182,065 (財源) 新事業創出支援貸付金償還金
産業技術対策費	294,777	263,267	140,044	37,683	0	85,540	1 国際フロンティア産業メッセ開催事業費 8,000 2 航空産業非破壊検査トレーニングセンター運営事業費 11,364 (財源) 国庫1／2 航空産業非破壊検査員養成講習 手数料 3 成長産業育成研究開発支援事業費 71,150 (財源) 一部、国庫1／2 4 ものづくり支援センター運営事業費 64,842 (財源) 国庫1／2 勤労者福祉基金繰入金 機器使用料 5 デジタル・トランスフォーメーション 導入相談事業費 12,000 (財源) 国庫8／10 6 デジタル・トランスフォーメーション 人材育成事業費 40,199 (財源) 国庫8／10 7 ものづくり中小企業DX実践モデル事業 8,612 (財源) 国庫1／2 8 ものづくり環境高度化促進事業費等 47,100 (財源) 一部、国庫8／10

(産業労働部)

(単位：千円)

事 項	令和 6 年度 当初予算額	令和 7 年度 提 案 額	財 源 内 訳				概 要
			国庫支出金	特定財源	起 債	一般財源	
小規模事業者等 振 興 資 金 特別会計へ繰出	306,057	301,271	0	0	0	301,271	小規模事業者等振興資金特別会計繰出金 301,271
次 世 代 産 業 創 造 振 興 費	369,999	357,098	112,631	152,673	0	91,794	1 ひょうごイノベーション拠点開設支援 事業費 28,791 (財源) 勤労者福祉基金繰入金 2 コワーキングスペース開設支援事業費 2,700 (財源) 勤労者福祉基金繰入金 3 ひょうごTECHイノベーションプロジェクト事業費 32,119 (財源) 一部、8／10 4 成長産業育成コンソーシアム推進事業費 16,953 (財源) 国庫1／2 勤労者福祉基金繰入金 5 次世代成長産業分野進出支援事業費 96,806 (財源) 国庫8／10 6 空飛ぶクルマ実装促進事業費 75,369 (財源) 地域創生基金繰入金 7 水素海外展開チャレンジ事業費 14,672 (財源) 持続可能な兵庫づくり基金繰入金 8 次世代航空機産業振興支援事業費 25,292 (財源) 国庫1／2 9 成長産業試作開発支援事業費等 64,396 (財源) 勤労者福祉基金繰入金
科学技術振興費	347,026	298,447	33,016	0	0	265,431	1 スーパーコンピュータ推進事業費 107,312 2 放射光産業利用促進事業費 32,362 3 スーパーコンピュータ活用人材育成等推 進事業費 10,000 (財源) 国庫1／2 4 半導体産業等技術交流・人材育成支援 事業費 1,375 5 県立先端科学技術支援センター管理運営 費等 147,398 (財源) 一部、国庫1／2、8／10、10／10

(産業労働部)

(単位：千円)

事 項	令和 6 年度 当初予算額	令和 7 年度 提 案 額	財 源 内 訳				概 要
			国庫支出金	特定財源	起 債	一般財源	
適正計量推進費	47,408	41,962	0	27,567	0	14,395	1 計量器検定費 2,536 (財源) 収入証紙収入 計量検定弁償金 2 燃料油メーター検定業務費 4,485 (財源) 収入証紙収入 計量検定弁償金 3 タクシーメーター検査場等維持運営費 10,885 (財源) 収入証紙収入 4 検定器具維持費 3,806 (財源) 収入証紙収入 5 計量器定期検査費 13,398 (財源) 計量器定期検査手数料 計量検定弁償金 6 計量関係登録事務費等 6,852 (財源) 収入証紙収入 計量検定弁償金
工 業 技 術 センター職員費	520,230	501,884	0	0	0	501,884	工業技術センター職員費 501,884 56名分
工業技術センター 維持運営及び 試 験 研 究 費	296,947	313,824	0	172,142	12,100	129,582	1 試験研究費 125,251 (財源) 機械器具使用料 工業技術センター手数料 工業技術センター研究受託費収入 工業技術センター共同研究事業等 収入 産業基盤技術研究受託費収入 研究等資金受入金 2 中小企業技術支援体制強化事業費 35,284 (財源) 研修等受講料 工業技術センター共同研究事業等 収入 3 技術指導施設整備費 30,000 (財源) 技術指導施設整備事業収入 工業技術支援施設整備事業債 4 施設維持管理運営費等 123,289 (財源) 財産使用料 特許権使用料 研修等受講料 目的外使用許可等収入
観 光 振 興 費	274,102	270,111	32,500	34,972	0	202,639	1 特産品振興事業費 23,712 2 ひょうご観光本部活動支援事業費 72,069

(産業労働部)

(単位：千円)

事 項	令和 6 年度 当初予算額	令和 7 年度 提 案 額	財 源 内 訳				概 要
			国庫支出金	特定財源	起 債	一般財源	
							3 神戸ルミナリエ開催事業費 35,300 (財源) ふるさとひょうご寄附基金繰入金 4 ユニバーサルツーリズム推進事業費 14,210 5 ひょうごユニバーサルツーリズム推進 エリア形成促進事業費 32,000 (財源) 国庫10／10 6 アニメツーリズム地域支援事業費 1,000 (財源) 国庫1／2 7 観光地域づくり人材育成事業 22,332 (財源) 勤労者福祉基金繰入金 8 新観光戦略推進事業費等 69,488 (財源) 収入証紙収入 地域創生基金繰入金
観 光 交 流 費	215,281	163,320	0	28,300	0	135,020	1 インバウンド対策推進DMO参画推進事業費 16,650 2 伊丹空港観光・物産情報コーナー運営費 15,202 3 インバウンドプロモーション事業費 40,000 4 兵庫テロワール旅受入環境充実事業費 29,326 5 万博プラス関西観光推進事業費 5,000 (財源) 地域創生基金繰入金 6 自治体連携インバウンド誘客促進事業費 6,500 (財源) 地域創生基金繰入金 7 神戸空港国際化等インバウンド誘客強化 事業費 11,300 (財源) 地域創生基金繰入金 8 外国人観光客おもてなし人材活用事業費 等 39,342
<div>勤 労 者 総 合 福 祉 施 設 整 備 事 業 特 別 会 計</div>						(繰越金)	
勤 労 者 総 合 福 祉 施 設 運 営 費	245,056	279,570	3,000	276,569	0	1	1 中央労働センター運営費 30,145 (財源) 財産使用料 勤労者福祉基金繰入金

(産業労働部)

(単位：千円)

事 項	令和 6 年度 当初予算額	令和 7 年度 提 案 額	財 源 内 訳				概 要
			国庫支出金	特定財源	起 債	一般財源	
							2 丹波年輪の里運営費 74,794 (財源) 財産使用料 木材加工手数料 勤労者福祉基金繰入金 3 但馬ドーム運営費 90,163 (財源) 財産使用料 勤労者福祉基金繰入金 命名権収入 4 ひょうご労働図書館運営費 13,592 (財源) 勤労者福祉基金繰入金 5 勤労者総合福祉施設整備費 41,382 (財源) 勤労者福祉基金繰入金 6 指導事務費等 29,494 (財源) 勤労者福祉基金繰入金 土地賃貸料 雑入 繰越金 国庫10/10
<div>小規模企業 者等振興資 金特別会計</div> 小規模企業者等 設備貸与支援 事業費	1,460,000	1,460,000	0	0	730,000	(繰越金) 730,000	小規模企業者等設備貸与支援事業費 1,460,000 (財源) 小規模企業者等設備貸与支援事業 貸付金債 小規模企業者等設備導入資金繰越金 設備資金繰越金
貸付償還事務費	12,016	12,537	0	12,536	0	(繰越金) 1	貸付償還事務費 12,537 (財源) 小規模企業者等設備導入資金一般会計 繰入金 設備近代化資金貸付金償還金 設備近代化資金違約弁償金 小規模企業者等設備貸与支援事業資金 違約弁償金 小規模企業者等設備導入資金繰越金 地場産業等振興近代化資金貸付金償還金 設備資金違約弁償金

(産業労働部)

(単位：千円)

事 項	令和 6 年度 当初予算額	令和 7 年度 提 案 額	財 源 内 訳				概 要
			国庫支出金	特定財源	起 債	一般財源	
国 庫 支 出 金 返 納 金	2,849	2,457	0	0	0	(繰越金) 2,457	国庫支出金返納金 (財源) 小規模企業者等設備導入資金繰越金 2,457
中 小 企 業 基 盤 整 備 機 構 融 資 事 業 公 債 費	1,528,665	652,553	0	652,553	0	(繰越金) 0	中小企業基盤整備機構融資事業公債費 (財源) 652,553 共同施設資金貸付金償還金 工場等集団化資金貸付金償還金 小売商業店舗等共同化資金貸付金償還金 店舗等集団化資金貸付金償還金 工場共同化資金貸付金償還金 商店街整備等支援資金貸付金償還金 地域改善対策高度化資金貸付金償還金 小売商業等商店街近代化資金貸付金償還金 高度化資金違約弁償金 高度化資金貸付金利子 小規模企業者等設備貸与支援事業資金 貸付金償還金 小規模企業者等設備貸与支援事業資金 貸付金利子
公 債 費 特 別 会 計 へ 繰 出	307,823	303,031	0	303,031	0	(繰越金) 0	公債費特別会計繰出金 (財源) 303,031 高度化資金一般会計繰入金 創造の中小企業創出支援資金一般会計 繰入金 地域総合整備資金一般会計繰入金
一般会計へ繰出	415,251	123,165	0	123,164	0	(繰越金) 1	一般会計繰出金 (財源) 123,165 共同施設資金貸付金償還金 工場等集団化資金貸付金償還金 小売商業店舗等共同化資金貸付金償還金 店舗等集団化資金貸付金償還金 工場共同化資金貸付金償還金 商店街整備等支援資金貸付金償還金 地域改善対策高度化資金貸付金償還金 小売商業等商店街近代化資金貸付金償還金 高度化資金違約弁償金 高度化資金貸付金利子 雑入 高度化資金繰越金

Ⅱ 条例等関係

第30号議案 使用料及び手数料徴収条例等の一部を改正する条例

1 制定の理由

前回一斉改定（平成5年度）からの物価上昇を考慮し、以下の使用料及び利用料金の基準額について、その適正化を図るため、所要の整備を行う。

- (1) 工業技術センター使用料及び手数料〔使用料及び手数料徴収条例〕
- (2) 姫路労働会館利用料金〔兵庫県立姫路労働会館の設置及び管理に関する条例〕
- (3) 中央労働センター利用料金〔兵庫県中央労働センターの設置及び管理に関する条例〕
- (4) 丹波年輪の里利用料金〔兵庫県立丹波年輪の里の設置及び管理に関する条例〕
- (5) 先端科学技術支援センター利用料金
〔兵庫県立先端科学技術支援センターの設置及び管理に関する条例〕
- (6) 但馬ドーム利用料金〔兵庫県立但馬ドームの設置及び管理に関する条例〕
- (7) 淡路夢舞台国際会議場利用料金
〔兵庫県立淡路夢舞台国際会議場及び淡路夢舞台公苑の設置及び管理に関する条例〕

2 制定の概要

名 称	主なもの		
	区 分	現 行	改正案
工業技術センター 使用料及び手数料	機械器具使用料	28,700円以内	31,600円以内
姫路労働会館利用料金	多目的ホール利用料金（専用利用・ 13時～17時）	21,800円	24,000円
中央労働センター利用 料金	大ホール利用料金（13時～17時）	19,700円	21,700円
丹波年輪の里利用料金	ホール利用料金（13時～17時）	4,100円	4,500円
先端科学技術支援 センター利用料金	大ホール利用料金（13時～17時）	11,100円	12,200円
但馬ドーム利用料金	多目的グラウンド利用料金（入場 料不徴収・スポーツ活動・土曜日、 日曜日及び休日）	5,700円	6,300円
淡路夢舞台国際会議場 利用料金	メインホール利用料金	38,000円	42,000円

3 施行期日

令和7年4月1日